

検討対象水域の概要

(1 . 河川類型見直し水域)

1. 猪名川上流

1.1 猪名川の概要

淀川右派川である神崎川の右支川である猪名川は流域面積 383km²、流路延長 43km の一級河川では中小河川に属するが、流域は大阪府、京都府、兵庫県の 2 府 1 県にまたがり、8 市三町を包括している。この中に阪神工業地帯の中心である尼崎市をはじめ、大阪の衛星都市群として、豊中、伊丹、川西、池田、箕面市等を擁している。さらに東西を結ぶ交通機関の要衝でもあり、工業は大小 6 千余りを数え、流域内の資産、人口はともに多く、流域関連人口約 180 万人、流域資産額約 2 兆 5 千億円と推定され今後もますます発展するとみられる。

(出典：1998 日本河川水質年鑑)

1.2 猪名川上流の範囲

兵庫県の箕面川合流点より上流。

1.3 猪名川上流の利水状況等

猪名川上流に係る利水状況は、表 1.1-1 に示すとおりである。また、類型指定状況と利水状況は図 1.1-1 概要図を参照。

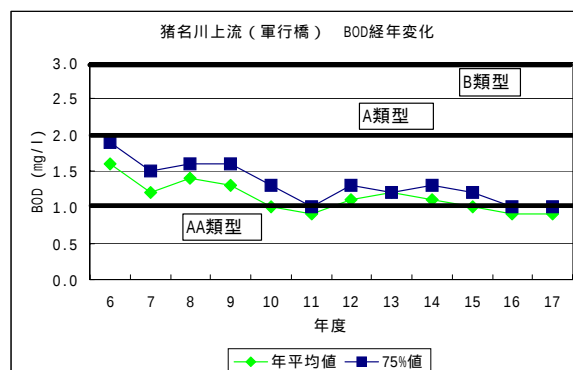
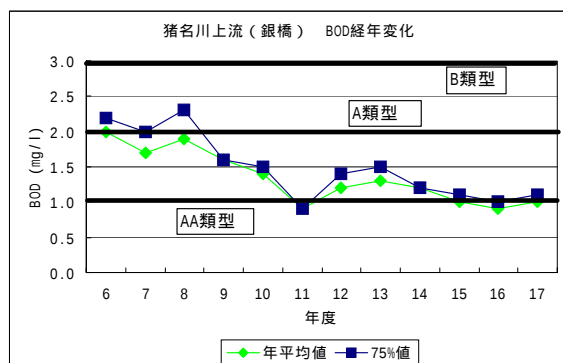
表 1.1-1 猪名川上流の利水状況

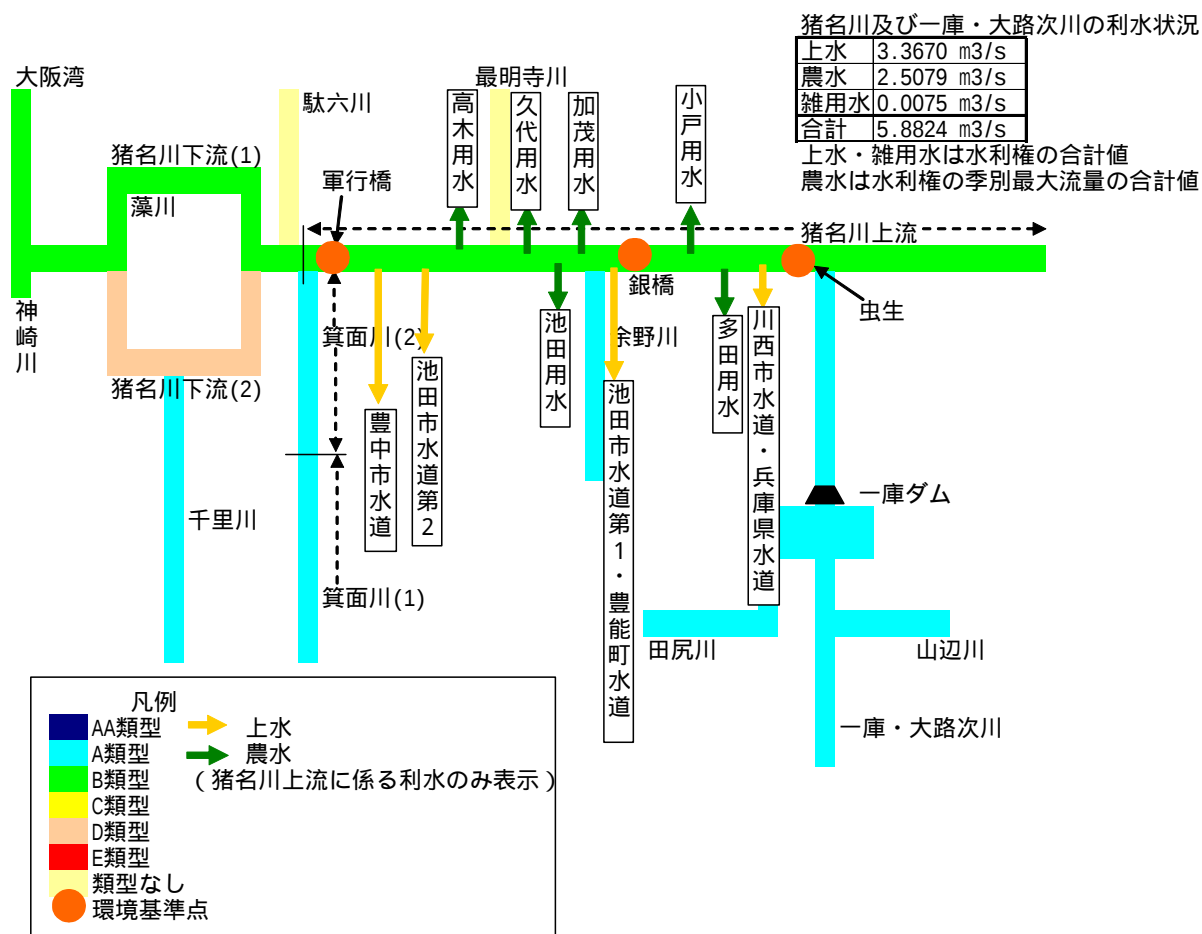
利水用途	利水の有無	利水状況	利水地点	特記事項
水道用水	有り	川西市水道、 兵庫県水道、 池田市水道第 1・豊能町水道 池田市水道第 2、 豊中市水道	猪名川(多田大橋北側) 猪名川(川西市多田院) 猪名川(池田市古江町) 猪名川(池田市神田) 猪名川(伊丹市下河原)	
農業用水	有り	調査中		
水産	有り	内共第 1 号(第 5 種共同漁業権) 詳細は調査中		あゆ、こい、ふな、 うなぎ、にじます、 おいかわ、あまご

出典：淀川水系流域委員会 第9回猪名川部会資料及び兵庫県資料から環境省作成

1.4 猪名川上流の水質

猪名川上流の環境基準点(銀橋)及び(軍行橋)における水質は以下に示すとおりである。





出典：淀川水系流域委員会 猪名川部会 (<http://www.yodoriver.org/inagawa/index.html>)

図 1.1-1 猪名川上流概要図

1.5 猪名川上流の概況

(1) 発生負荷量の現況 (平成17年度の推計値)

〔猪名川上流(銀橋より上流)〕

単位: kg/日

	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
BOD	560	461	2,500	119	0	3,640

〔猪名川上流(銀橋から軍行橋まで)〕

単位: kg/日

	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
BOD	197	41	1,211	55	0	1,504

出典 発生負荷量等算定調査データ

工業統計調査 (平成6年から平成15年)

平成12年国勢調査

平成12年国勢調査のリンクによる地域メッシュ統計 (統計情報研究開発センター)

環境省廃棄物処理技術情報
各県の農林水産統計年報
亀岡市統計書（平成 15 年版）

（ 2 ）留意点
特にない

2．筑後川（3）

1．1 筑後川の概要

筑後川は九州でも最も火山活動が盛んな地帯である阿蘇、九重の山群にその源を発し、無数の温泉郷の間を縫って深い渓谷を刻みながら流下し、全国最大の干満差を有する有明海の湾奥に注ぎ込む流域面積 2,860km²（うち 860 km² は平地）流路延長（幹川）143km に及ぶ九州第一の河川である。また、その流域は福岡、佐賀、大分、熊本の 4 県にまたがり、流域内の人口は約 105 万人である。

流域内の産業は、農林漁業の第 1 次産業が基幹産業をなし、流域内の商工業はこれに基盤をおいて生産活動を行っている。農業は近年特に下流域では近代農業の形態を強めており、また、畜産は特に養豚、養鶏が盛んに行われている。漁業は幹川筋の淡水漁業及び河口付近の有明海沿岸のり養殖、沿岸漁業が全国的によく知られており、生産額もかなり多い。工業は豊かな水を利用して内陸型工業が古くから沿岸各所でみられ、中でも久留米市を中心とするゴム工業、大川市、日田市で多い木工業、近年大企業の進出がみられる鳥栖市の化学あるいは機械工業、流域平地部各地の食品工業等が主なものである。

（出典：1998 日本河川水質年鑑）

1．2 筑後川（3）の範囲

福岡県の豆津橋より下流に至る流域、下流域は佐賀県。

1．3 筑後川（3）の利水状況

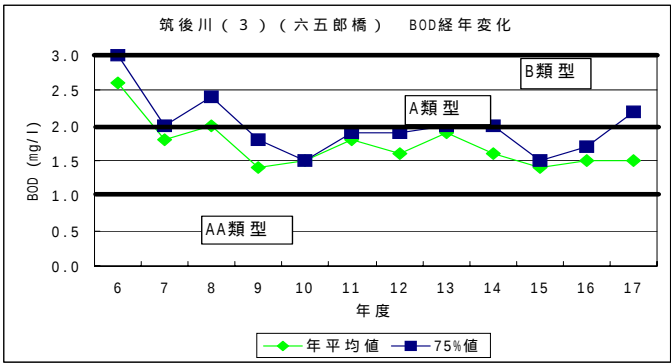
筑後川（3）に係る利水状況は、表 1.1-1 に示すとおりであり、類型指定状況と利水状況は、図 1.1-1 概要地図に示すとおりである。

表 1.1-1 筑後川（3）の利水状況

利水用途	利水の有 無	利水状況	利水地点	特記事項
水道用水	有り	佐賀東部水道企業団	筑後川（北茂安町）	
農業用水	有り	筑後川下流用水	筑後川（北茂安町など）	
工業用水	有り	佐賀県佐賀郡諸富町		
水産	有り	内共第2号（第5種共同漁業権）、 詳細は調査中		対象魚種：あゆ、こい、えび、 ふな、うなぎ、かに、すっぱ ん、おいかわく（はや）、わか さぎ、やまめ（えのは）
		内共第3号（第1種協同漁業権及び第5種共同漁業権）、 詳細は調査中		対象魚種：しじみ、こい、え び、ふな、かに、うなぎ

1．4 筑後川（3）の水質

筑後川下流（3）の環境基準点（六五郎橋）における水質は、以下に示すとおりである。



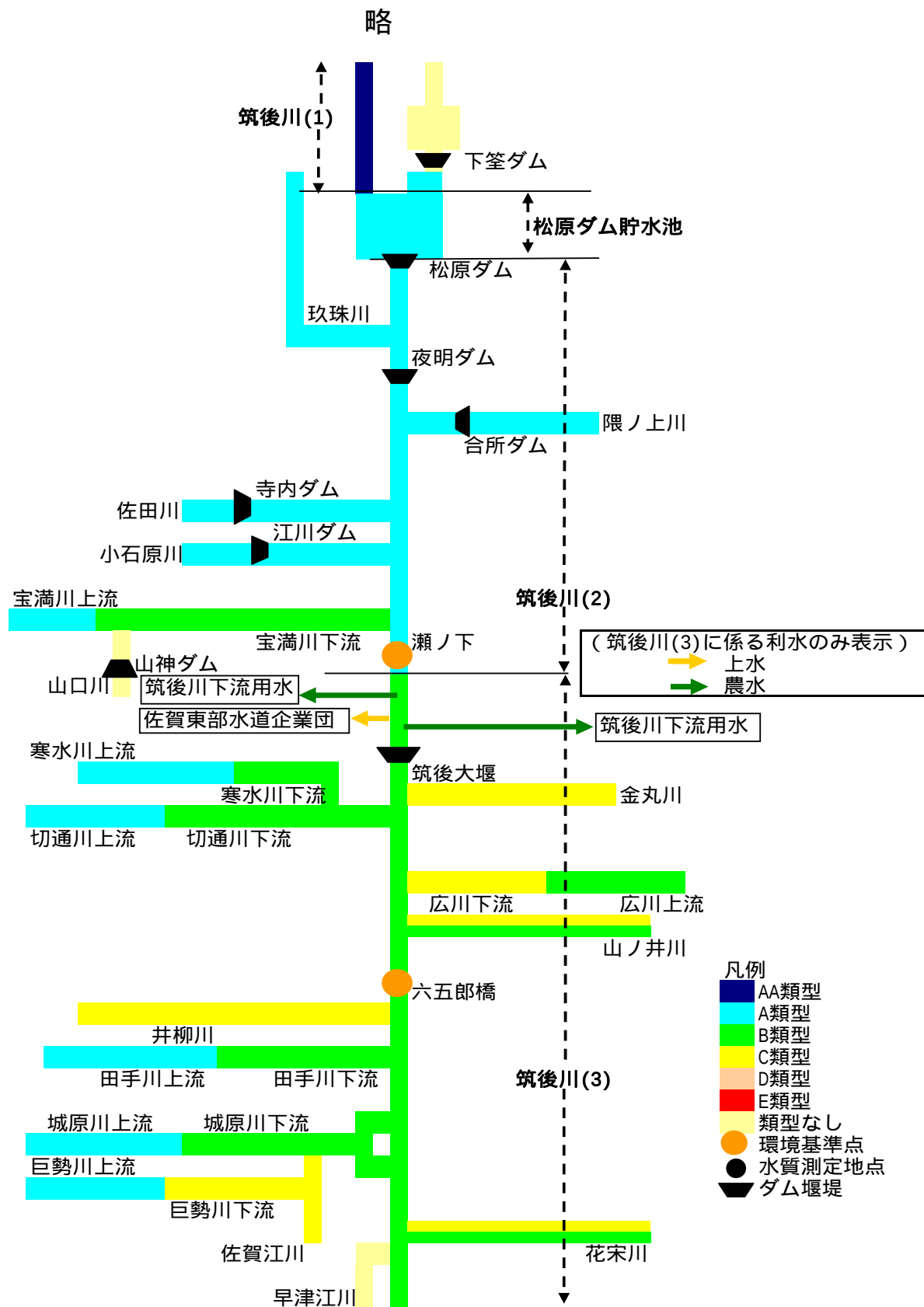


図 1.1- 1 筑後川（ 3 ）の利水状況

1.5 筑後川(3)の概況

(1) 発生負荷量の現況(平成17年度の推計値)

【筑後川(3)(瀬ノ下より上流)】

単位: kg/日

	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
BOD	11,866	4,171	18,387	1308	0	35,732

【筑後川(3)(瀬ノ下より下流六五郎橋まで)】

単位: kg/日

	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
BOD	4,258	433	3,326	766	0	8,783

【筑後川(3)(六五郎橋より下流)】

単位: kg/日

	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
BOD	7,451	415	6,360	1033	0	15,259

出典 有明海・八代海水質保全調査 - 排出量負荷量等調査 -

工業統計調査(平成6年から平成15年)

環境省廃棄物処理技術情報

各県の農林水産統計年報

平成12年国勢調査

平成12年国勢調査のリンクによる地域メッシュ統計(統計情報研究開発センター)

(2) 留意点

平成17年度に基準を超過しているため、見直し対象の要件との整合を考える必要がある。基準超過理由は、H17年の渇水が原因でないかと考えられる。佐賀市の平年降雨量が、H16年: 1,880 mm/年、H17年: 1,300.5 mm/年、H18年: 2,241 mm/年。(佐賀県環境課担当から聞き取り)

3．相模川下流

1．1 相模川下流の概要

相模川は山梨県と神奈川県との2県にまたがる一級河川で、その水源は富士山麓にあり、笹子川、葛野川、道志川及び中津川等の支川を集め、相模湾に注いでいる。流域面積は1,680km²、幹線流路延長は109kmに及び両県における社会及び経済の基盤をなし、相模川の治水と利水がこの流域に与える影響は極めて大きい。平成6年度調べの流域内人口は約106万人、工業出荷額は約4兆5238.3億円である。

（出典：1998 日本河川水質年鑑）

1．2 相模川下流の範囲

神奈川県、寒川取水堰より下流

1．3 相模川下流の利水状況等

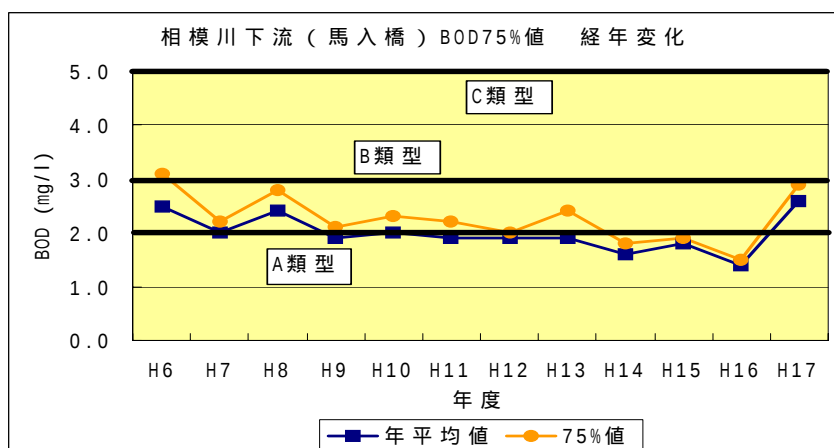
1998 日本河川水質年鑑（社団法人日本河川協会編）によると、寒川堰より下流（すなわち、相模川下流水域）においては、上水道用水、農業用水、工業用水といった利水は行われていないが、漁業権が設定されている（表 1.1-1）。本漁業権は、相模川下流だけでなく、相模川中流及びこれらの流域に流入する支川に適用されている。類型指定状況と利水状況は、図 1.1-1 概要図に示すとおりである。

表 1.1-1 相模川下流の利水状況

利水用途	利水の有無	利水状況	特記事項
水道用水	なし		
農業用水	なし		
水産	有り	漁業権設定あり、内共第1号（第5種共同漁業権）（あゆ、にじます、やまめ、こい、ふな、うなぎ、うぐい、おいかわ、てながえび）、詳細は調査中	

1．4 相模川下流の水質

相模川下流の環境基準点である馬入橋における水質の経年変化は、以下に示すとおりである。



1.5 相模川下流の概況

(1) 発生負荷量の現況（平成15年度の推計値）

【相模川下流】

単位: kg/日

	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
BOD	14,825	1,423	12,756	1,712	0	30,716

出典 相模川下流域の生活排水処理形態人口経年変化（山梨県資料、神奈川県資料）

工業統計調査（平成6年から平成15年）

神奈川農林水産統計年報、山梨県畜産基本調査（平成6年から平成15年）

神奈川県（流域図）及び平成8年度桂川・相模川流域環境基礎調査

平成12年国勢調査のリンクによる地域メッシュ統計（統計情報研究開発センター）

国土数値情報ダウンロードサービス（平成9年 土地利用メッシュ）

平成15年度水質汚濁物質排出量総合調査

(2) 留意点

特になし

(3) その他

上流域の相模ダム湖及び城山ダム湖と併せて検討を行う。

4．渡良瀬川（２）

1．1 渡良瀬川の概要

渡良瀬川は、栃木県日光市足尾町と群馬県沼田市利根町の境にある皇海山にその源を発し、幾つもの溪流を合わせながら、みどり市大間々町で山峡の地を離れ、以後桐生市、足利市の中心を南東に流下し、藤岡町で渡良瀬遊水地に注いでいる。途中の支川を合流させると流域面積 2,621km²、幹川流路延長 107km の利根川水系最大の支川である。

1．2 渡良瀬川（２）の範囲

桐生川合流点から袋川合流点まで（栃木県・群馬県）

1．3 の利水状況

渡良瀬川(2)に係る利水状況は、表 1.1-1 に示すとおりである。また、類型指定状況及び利水状況は図 1.1-1 概要図を参照。

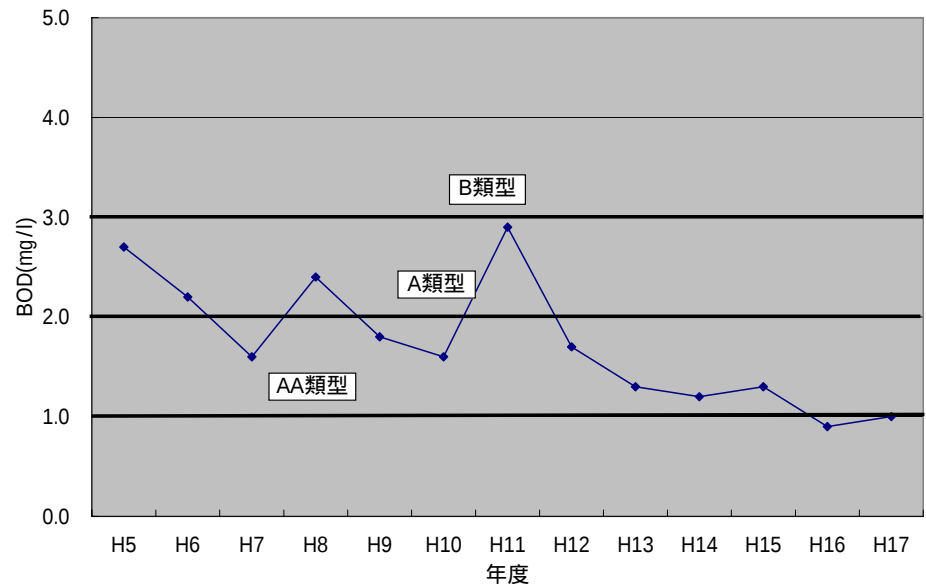
表 1.1-1 渡良瀬川(2)の利水状況

利水用途	利水の有無	利水状況	利水地点	特記事項
水道用水	有り	桐生市水道 太田市水道	調査中 調査中	
工業用水	有り	調査中		
水産	有り	漁業権の設定あり(アユ、ヤマメ、サクラマス、イワナ、マス、コイ、フナ、ウグイ、オイカワ、ウナギ、ワカサギ)、詳細は調査中		

1．4 渡良瀬川(2)の水質

渡良瀬川(2)の環境基準点である葉鹿橋における水質以下に示すとおりである。

渡良瀬川(2)(葉鹿橋) BOD75%値 経年変化



5．荒川中流

1．1 荒川の概要

荒川は、埼玉県秩父山地の甲武信ヶ岳（標高 2,475m）にその源を発する。山岳地帯には、中津川・滝川・大洞川等の各支川が刻む V 字谷溪谷が形成され、それらの支川を合わせながら東へと流れている。

山岳地帯を抜けると、川の勾配がゆるやかになり、水勢も弱まるため、上流から運ばれてきた砂礫が河床に堆積しているのが特徴である。

特に寄居から熊谷大橋（埼玉県熊谷市、江南町）付近までは、砂礫が堆積している上に流路が乱変しており、植松橋（埼玉県川本町）を扇頂とする扇状地形が形成されているため、寄居地点より兩岸には堤防が築かれている。

岩淵地点（東京都北区）で隅田川を分派し、荒川放水路として東京湾に注ぐ。流域面積は、2,940km²、流路延長は 173.0km である。

1．2 荒川中流の範囲

熊ヶ谷から秋ヶ瀬取水域まで（埼玉県）

1．3 荒川中流の利水状況

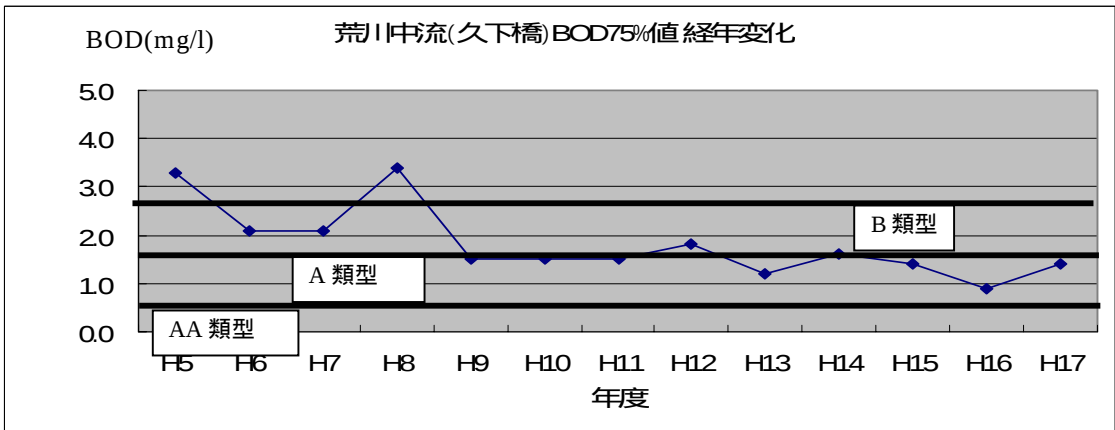
荒川中流に係る利水状況は、表 1.1-1 に示すとおりである。また、類型指定状況及び利水状況は図 1.1-1 概要図を参照。

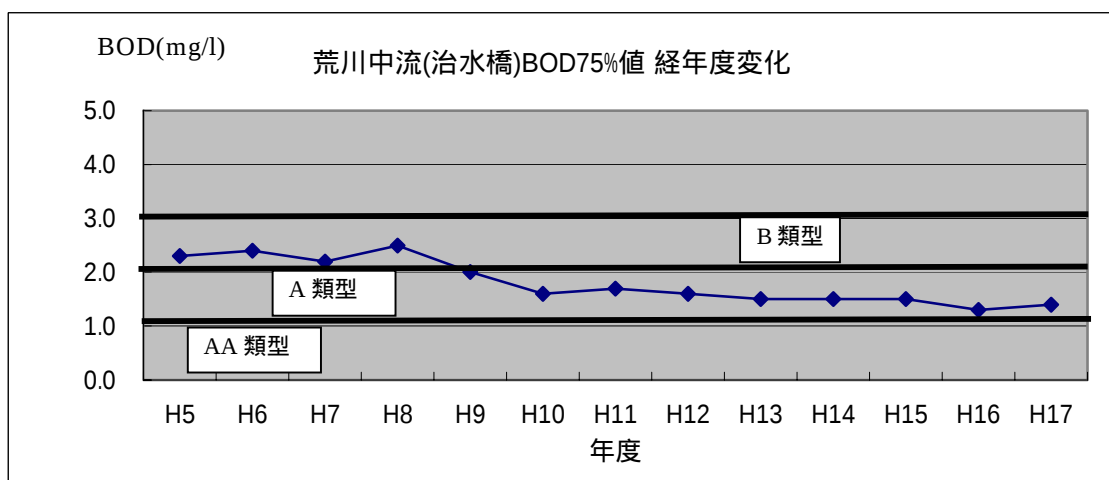
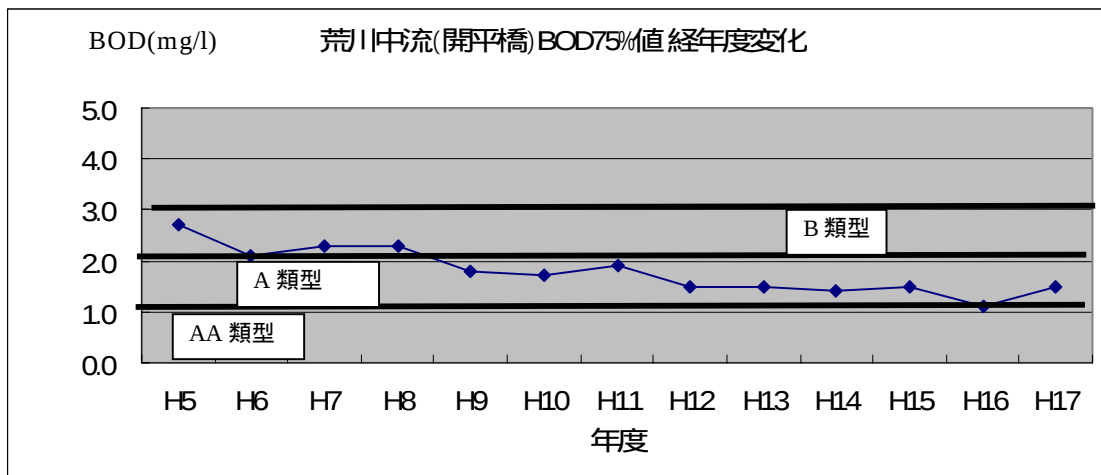
表 1.1-1 荒川中流の利水状況

利水用途	利水の有無	利水状況	取水地点等
水道用水	有り	東京都水道局、大久保浄水場など精査中	秋ヶ瀬堰
農業用水	有り	調査中	
工業用水	有り	調査中	
水産	有り	漁業権設定あり(アユ、ウグイ、オイカワ、コイ、フナ、ウナギ、ドジョウ、ナマズ)、詳細は調査中	

1．4 荒川中流の水質

荒川中流の環境基準点である久下橋、開平橋及び治水橋における水質以下に示すとおりである。





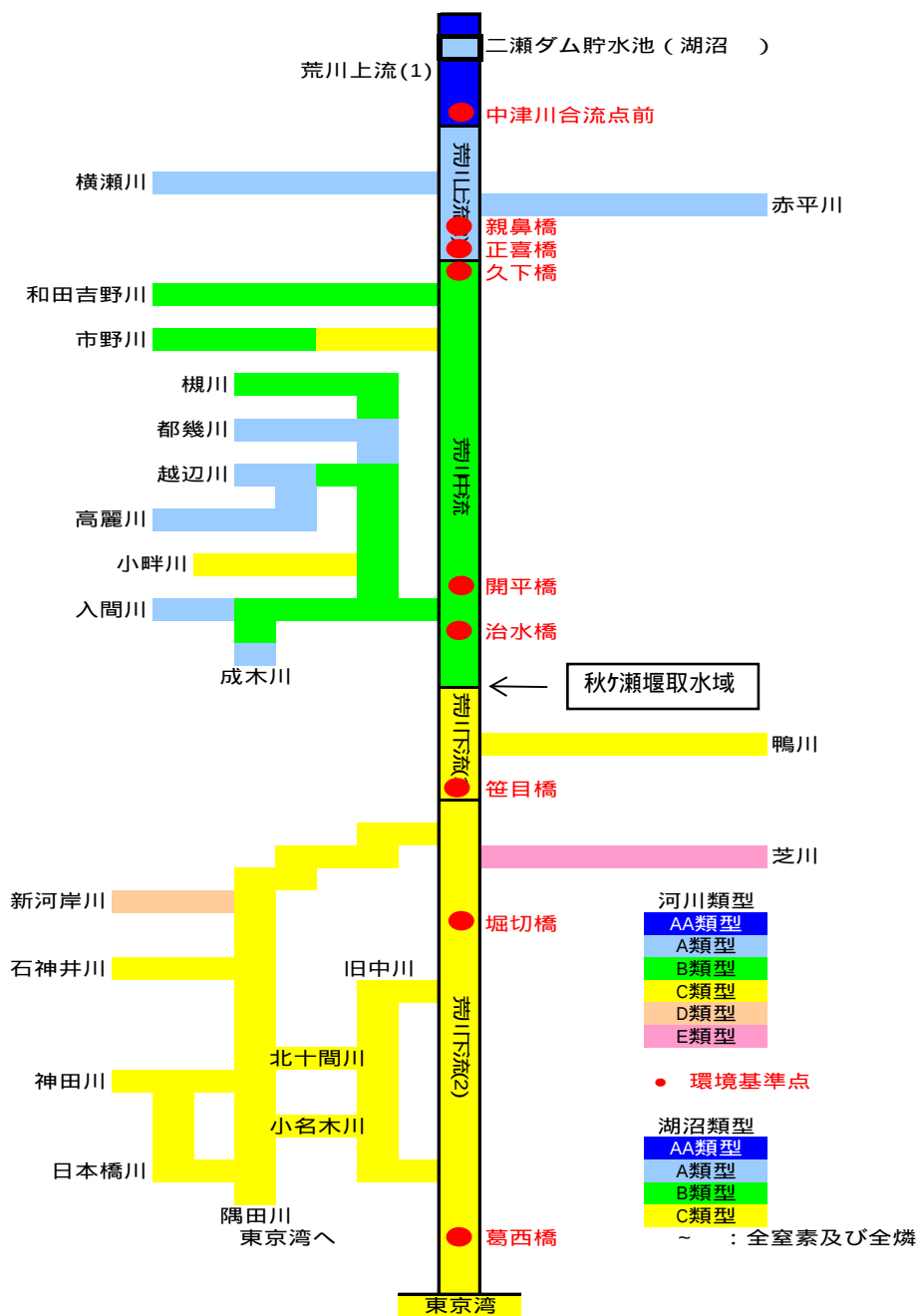


図 1.1-1 荒川中流概要図

- 1.5 荒川中流の概況
- (1) 発生負荷量の現況調査中
- (2) 留意点特になし

6．江戸川下流（2）

1．1 江戸川の概要

江戸川は、茨城県五霞町・千葉県野田市で利根川から分かれ、茨城県・千葉県・埼玉県・東京都の境を南下して東京湾に注ぐ、流路延長約 60km、流域面積約 200km²の河川である。

現在の江戸川の流れは、利根川水系の河川改修工事に伴い江戸時代初期に誕生したもので、当時から「江戸の運河」として舟運に盛んに利用され、主要な水上交通ルートとして栄えてきた。今日のように江戸川と呼ばれるようになったのもその頃のことといわれている。江戸川に注ぐ主な支川には、上流から座生川、利根運河、今上落、坂川、真間川があり、江戸川から分かれる派川には旧江戸川がある。

1．2 江戸川下流（2）の範囲

江戸川旧川（千葉県の水域を含む）

1．3 江戸川下流(2)の利水状況

江戸川下流(2)に係る利水状況は、表 1.1-1 に示すとおりである。また、類型指定状況及び利水状況は図 1.1-1 概要図を参照。

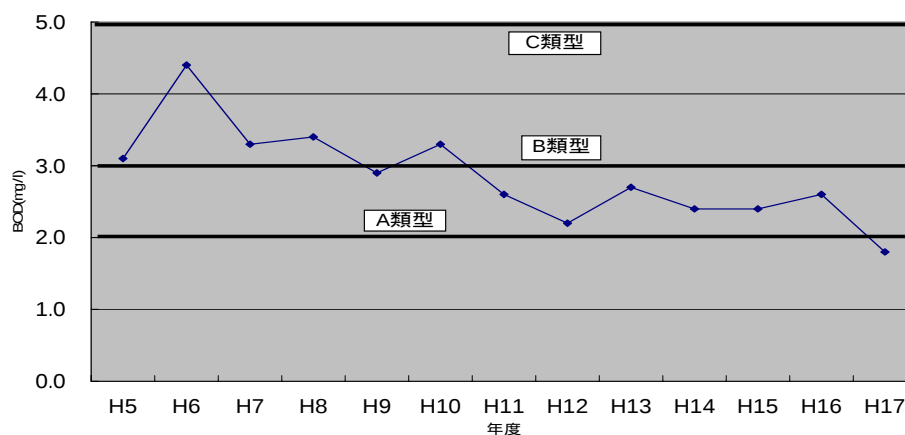
表 1.1-1 江戸川下流(2)の利水状況

利水用途	利水の有無	利水状況	特記事項
水道用水	なし		
工業用水	有り	調査中	
農業用水	有り	調査中	
水産	有り	漁業権設定あり、詳細は調査中	

1．4 江戸川下流(2)の水質

江戸川下流(2)の環境基準点である浦安橋における水質以下に示すとおりである。

江戸川下流(2)(浦安橋) BOD75%値 経年変化



7. 天竜川(5)

1.1 天竜川の概要

天竜川は、長野県の諏訪湖にその源を発し、南アルプスと中央アルプスから流れる支川を集めながら伊那谷を流れ、飯田市の天竜峡より山間部に入り、佐久間ダムなど発電ダム、天竜市鹿島地先を過ぎると浜松の広い平野を経て遠州灘に注いでいる流域面積 5,090km²、幹川流路延長 213km の河川です。

1.2 天竜川(5)の範囲

鹿島橋より下流(静岡県)。

1.3 天竜川(5)の利水状況

天竜川(5)に係る利水状況は、表 1.1-1 に示すとおりである。また、類型指定状況及び利水状況は図 1.1-1 概要図を参照。

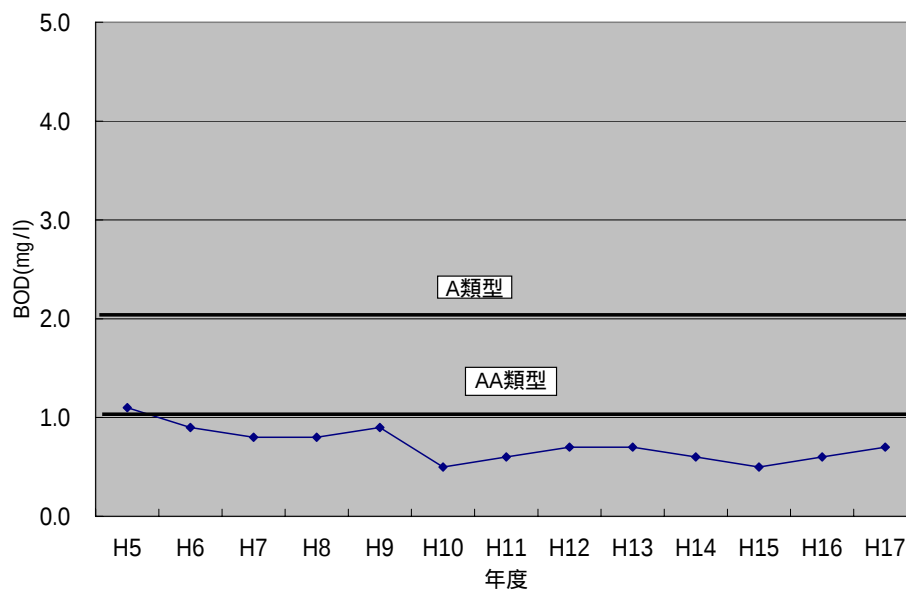
表 1.1-1 天竜川(5)の利水状況

利水用途	利水の有無	利水状況	特記事項
水道用水	有り	調査中	
農業用水	有り	調査中	
工業用水	有り	調査中	
水産	有り	漁業権設定あり、内共第 26 号 (あゆ、うなぎ、あまご、にじます、こい、ふな、うぐい、おいかわ、わかさぎ) 詳細は調査中	

1.4 天竜川(5)の水質

天竜川(5)の環境基準点である掛塚橋における水質以下に示すとおりである。

天竜川(5)(掛塚橋) BOD75%値 経年変化



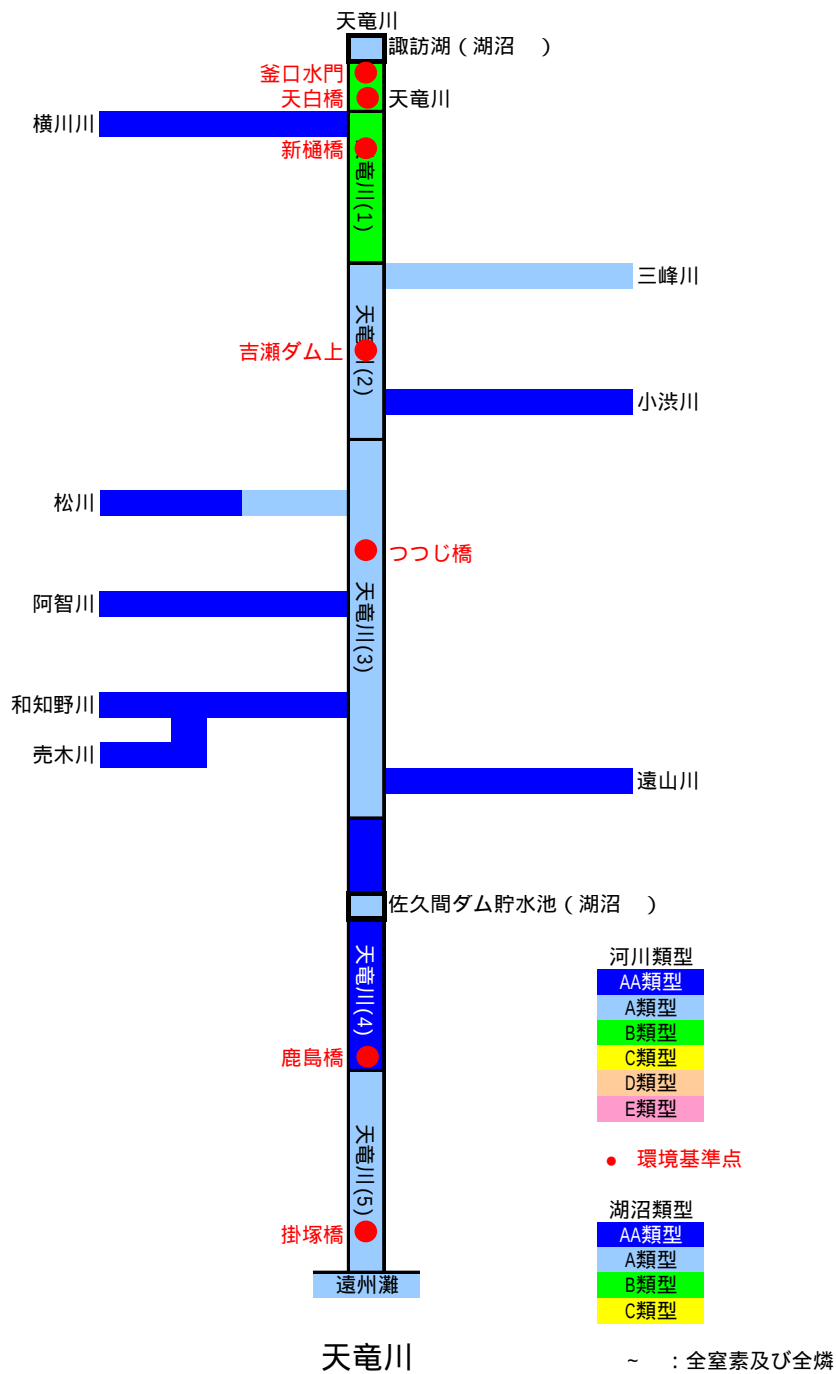


図 1.1-1 天竜川(5)概要図

- 1 . 5 天竜川(5) の概況
- (1) 発生負荷量の現況
調査中
- (2) 留意点
特になし

検討対象水域の概要

(2 . 河川類型から湖沼類型への見直し水域)

1．須田貝ダム貯水池

1．1 須田貝ダム貯水池の概要

須田貝ダムは、群馬県利根郡みなかみ町に位置し、昭和 30 年に竣工した発電を目的としたダムである。

表 1．1 - 1 須田貝ダムの概要

(1)ダム名称	須田貝ダム	(2)管理者	東京電力	(3)ダム所在地	群馬県
(4)水系名・河川名	利根川水系利根川			(5)水域名	利根川
(6)流域面積	310.1(km ²)			(7)環境基準類型	河川AA類型
(8)堰長	194.4(m)	(9)堤高	72(m)	(10)総貯水容量	28,500 (千m ³)
(11)有効貯水容量	22,000 (千m ³)			(12) 年平均滞留時間	9 (日)

1．2 須田貝ダムの利水状況及び流域の類型指定状況

須田貝ダムの利水状況及び流域の類型指定状況は、表 1.2-1～表 1.2-2 及び図 1.2-1 に示すとおりである。なお、自然公園等は特に無い。

表 1．2 - 1 須田貝ダムの利用目的

洪水調整	流水機能維持	農業用水	水道用水	工業用水	発電	消流雪用水	レクリエーション
					○		

表 1．2 - 2 須田貝ダムの利水等の現状

利水用途	利水の有無	利水状況	利水地点	特記事項
水道用水	なし		-	アオコや悪臭の発生実績なし
農業用水	なし		-	
工業用水	なし（発電用水のみ）		-	
水産	有り	漁業権の設定あり （あゆ、ます、こい、ふな、うぐい、おいかわ、うなぎ、わかさぎ、かじか） 詳細は調査中	赤城村綾戸から上流の利根川、片品川、薄根川、赤谷川他	
自然探勝		なし		

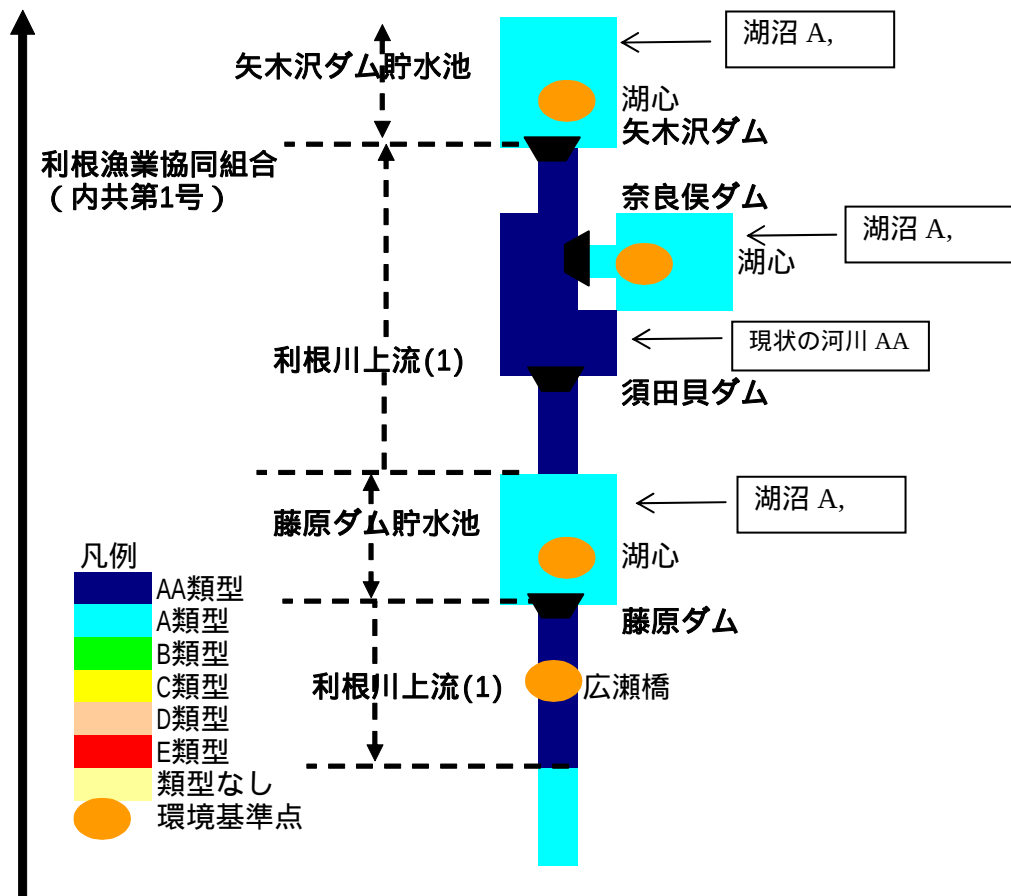
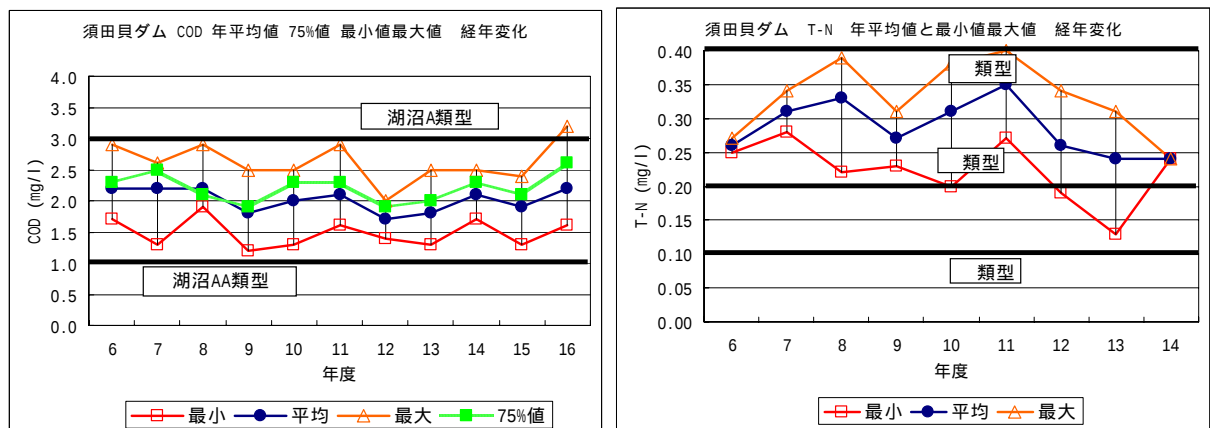


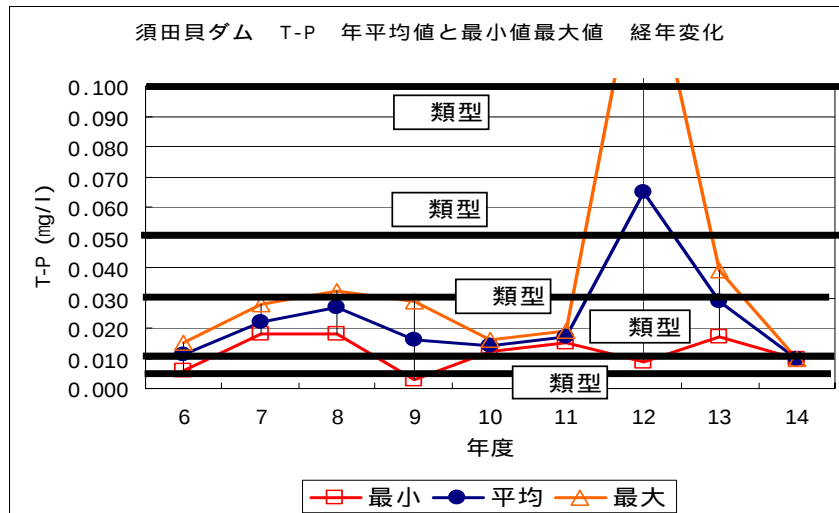
図 1 . 2 - 1 須田貝ダム流域の概要図

1 . 3 須田貝ダム貯水池の水質（平成 1 6 年度）

COD75%値(mg/L)	2.6	大腸菌群数最大値(MPN/100ml)	160
DO最小値(mg/L)	7.4	全りん年平均値(mg/L)(H14)	0.010
SS最大値(mg/L)	22	全窒素年平均値(mg/L)(H14)	0.24
pH(最小～最大)	6.3～7.1	N(年平均)/P(年平均)比(H14)	24.0

なお、須田貝ダム貯水池における COD、全窒素、全りんの水質の経年変化は、以下に示すとおりである。





(1) 水質の現状

- ・ COD : 11 年連続して湖沼 A 類型を満足。
- ・ T-N : 9 年連続して湖沼 類型を満足。
- ・ T-P : H12 年度を除いて湖沼 類型を満足。

1 . 4 須田貝ダム貯水池集水域の概況

(1) 発生負荷量の現況 (平成 16 年度の推計値)

〔須田貝ダム貯水池〕

単位 : kg / 日

	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
COD	2	0	3150	0.07	0	3,152
T-N	0	0	1053	0.04	0	1,053
T-P	0.08	0	29.86	0.01	0	29.95

出典 群馬県の廃棄物(平成 6 年から平成 9 年度)

環境省廃棄物処理技術情報(平成 10 年度から平成 15 年度)

群馬農林水産統計年報(第 42 次から第 51 次)

群馬県統計年鑑(平成 7 年から平成 16 年)

群馬県工業統計(平成 8 年から平成 15 年)

平成 12 年度国勢調査

平成 16 年度水質汚濁物質排出量総合調査

日本の市町村別将来推計人口 (国立社会保障・人口問題研究所)

流域別下水道整備総合計画調査 指針と解説(平成 11 年版(社)日本下水道協会)

(2) 流域の土地利用の特徴

流域の 89.3%は山林。

(3) 流域での生活排水処理の概況

生活排水は、合併処理浄化槽、単独処理浄化槽及び計画収集で処理されている。

(4) 流域での産業活動の概況

流域で畜産は営まれていない。また、事業所も僅かしか存在していない。

(5) 流域での水質保全施策の実施状況

ダム管理では選択取水設備を設置

2．味噌川ダム貯水池

1．1 味噌川ダム貯水池の概要

味噌川ダムは、長野県木曽郡木祖村に位置し、平成 8 年に竣工した洪水調節・水道用水・発電等を目的とした多目的ダムである。

表 1．1 - 1 味噌川ダムの概要

(1)ダム名称	味噌川ダム	(2)管理者	水資源機構	(3)ダム所在地	長野県
(4)水系名・河川名	木曽川水系・木曽川			(5)水域名	木曽川上流
(6)流域面積	55.1(km ²)			(7)環境基準類型	河川AA類型
(8)堰長	447(m)	(9)堤高	140(m)	(10)総貯水容量	61,000 (千m ³)
(11)有効貯水容量	55,000 (千m ³)			(12)年平均滞留時間	208 (日)

1．2 味噌川ダムの利水状況及び流域の類型指定状況

味噌川ダムの利水状況及び流域の類型指定状況は、表 1.2-1～表 1.2-2 及び図 1.1-1 に示すとおりである。なお、自然公園等は特に無い。

表 1．2 - 1 味噌川ダムの利用目的

洪水調整	流水機能維持	農業用水	水道用水	工業用水	発電	消流雪用水	レクリエーション
○	○		○	○	○		

表 1．2 - 2 味噌川ダムの利水等の現状

利水用途	利水の有無	利水状況	利水地点	特記事項
水道用水	有り	岐阜県水道	木曽川左岸（落合取水場）	中津川浄水場
		愛知県水道	木曽川左岸（八百津町）	高蔵寺浄水場
		愛知県水道	木曽川左岸（八百津町）	尾張東部浄水場
		名古屋市水道	木曽川左岸（犬山市）	春日井浄水場 鍋屋上野浄水場
工業用水	有り	愛知県水道	木曽川左岸（八百津町）	上野浄水場
		愛知県水道	木曽川左岸（八百津町）	知多浄水場
水産	有り	漁業権の設定あり （あゆ、こい、うぐい、 かじか、うなぎ、わかさ ぎ、にじます、あまご、 いわな） 詳細は調査中	木曽郡南木曽町吾妻から上 流の木曽川本流及び支流並 びに木曽郡南木曽町の区域 内の坪川及び長谷川の本流 及び支流	
自然探勝	なし		-	

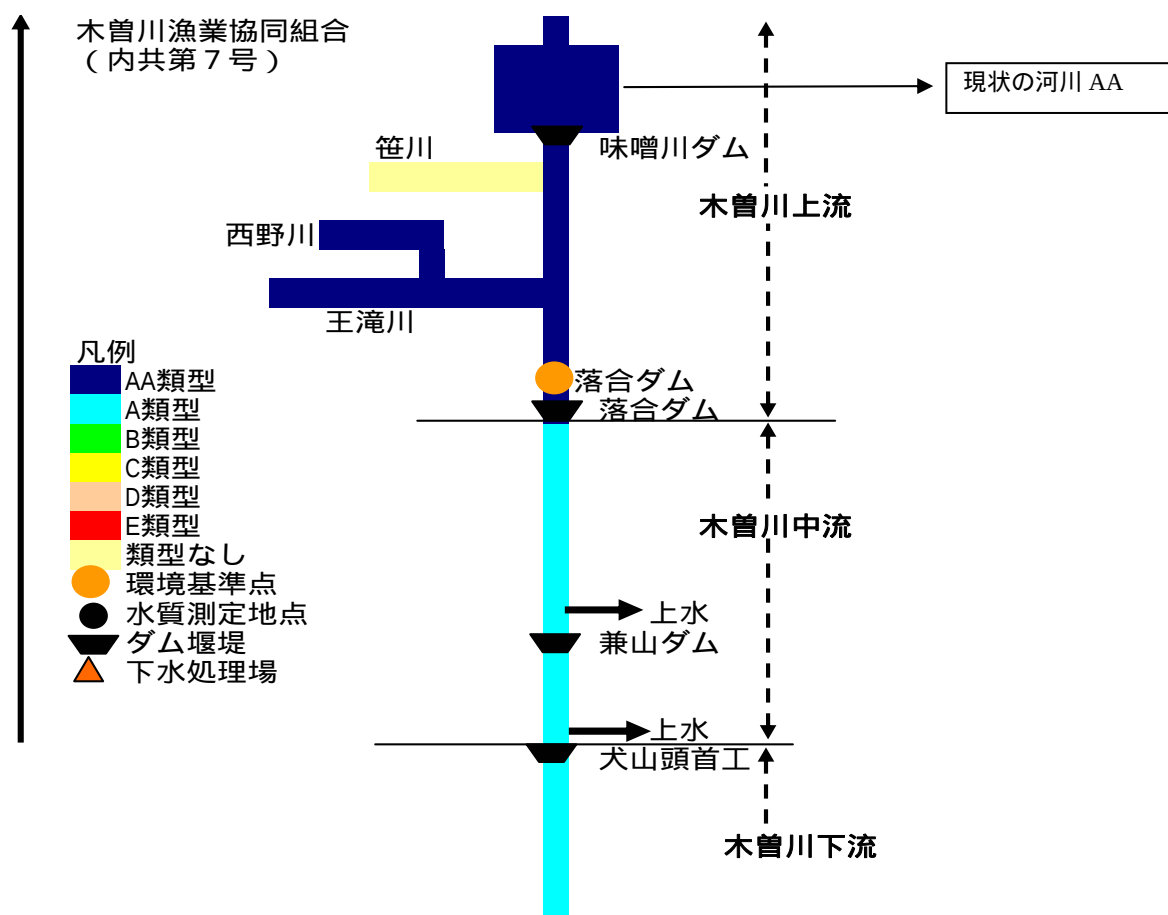
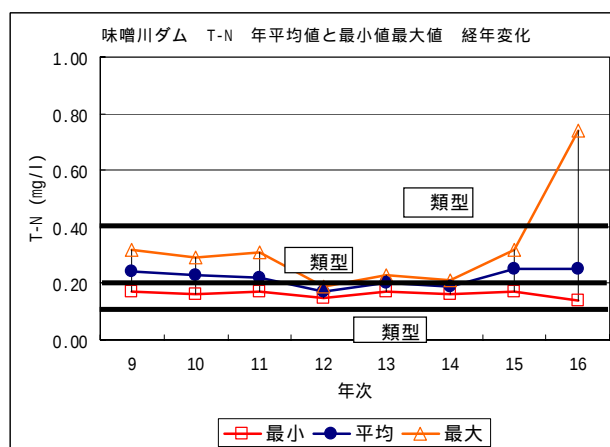
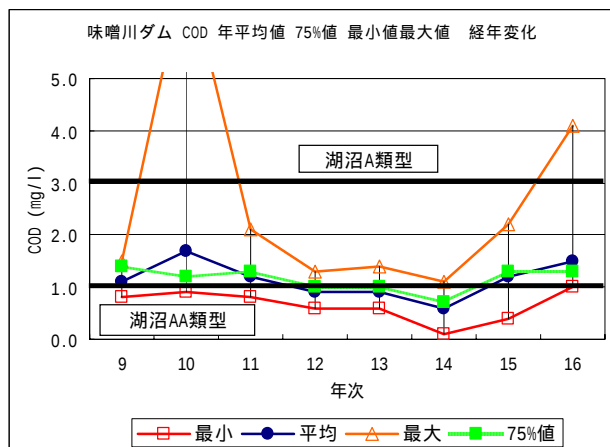


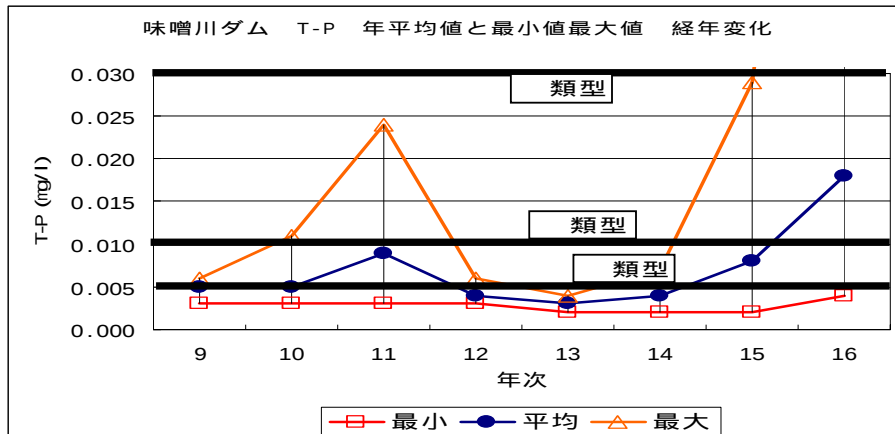
図 1 . 1 - 1 味噌川ダム流域の水概要図

1 . 3 味噌川ダム貯水池の水質（平成16年）

COD75%値(mg/L)	1.3	大腸菌郡数最大値(MPN/100ml)	990
DO最小値(mg/L)	7.8	全りん年平均値(mg/L)	0.018
SS最大値(mg/L)	50	全窒素年平均値(mg/L)	0.25
p H(最大～最小)	6.9～7.7	N(年平均)/P(年平均)比	13.9

なお、味噌川ダム貯水池における COD、全窒素、全りんの水質の経年変化は、以下に示すとおりである。





(1) 水質の現状

- ・ COD : 8 年連続して湖沼 A 類型を満足
- ・ T-N : 8 年連続して湖沼 類型を満足。
- ・ T-P : H9 ~ 15 年まで湖沼 類型を満足(H16 年は満たしていない)。

1.4 味噌川ダム貯水池集水域の概況

(1) 発生負荷量の現況 (平成 16 年度の推計値)

【味噌川ダム貯水池】

単位: kg/日

	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
COD	0	0	553	0	0	553
T-N	0	0	188	0	0	188
T-P	0	0	5.11	0	0	5.11

出典 一般廃棄物の現況 (平成 6 年度から平成 9 年度)

環境省廃棄物処理技術情報 (平成 10 年度から平成 15 年度)

長野県統計書 (平成 6 年から平成 16 年)

長野県農林業市町村別統計書 (平成 6 年版から平成 16 年版)

長野県工業統計 (平成 6 年から平成 16 年)

平成 12 年度国勢調査

平成 16 年度水質汚濁物質排出量総合調査

(2) 流域の土地利用の特徴

流域の 94.8%は山林。

(3) 流域での生活排水処理の概況

人家がないため該当なし

(4) 流域での産業活動の概況

流域で畜産は営まれていない。また、事業所も存在していない。

(5) 流域での水質保全施策の実施状況

ダム管理では選択取水設備を設置

3．長沢ダム貯水池

1．1 長沢ダム貯水池流域の概要

長沢ダムは、高知県吾川郡いの町に位置し、昭和 24 年に竣工した発電を目的としたダムである。

表 1.1-1 長沢ダムの概要

(1)ダム名称	長沢ダム	(2)管理者	四国電力	(3)ダム所在地	高知県
(4)水系名・河川名	吉野川水系吉野川			(5)水域名	吉野川上流
(6)流域面積	70.0(km ²)			(7)環境基準類型	河川AA類型
(8)堰長	216.6(m)	(9)堤高	71.5(m)	(10)総貯水容量	31,900 (千m ³)
(11)有効貯水容量	28,430 (千m ³)			(12)年平均滞留時間	41 (日)

1．2 長沢ダムの利水状況及び流域の類型指定状況

長沢ダムの利水状況及び流域の類型指定状況は、表 1.2-1～表 1.2-2 及び図 1.2-1 に示すとおりである。自然公園等は特に無い。

表 1.2-1 長沢ダムの利用目的

洪水調整	流水機能 維持	農業用水	水道用水	工業用水	発電	消流雪用 水	レクリエ ーション
					○		

表 1.2-2 長沢ダムの利水等の現状

利水用途	利水の有無	利水状況	利水地点	特記事項
水道用水	なし		-	アオコや悪臭の発生実績なし
農業用水	なし		-	
工業用水	なし(発電用水のみ)		-	
水産	あり	漁業権の設定あり (あゆ、こい、あまごの放流あり)詳細は調査中	吉野川水系中 発電用高藪えん堤から上流	
自然探勝	なし			

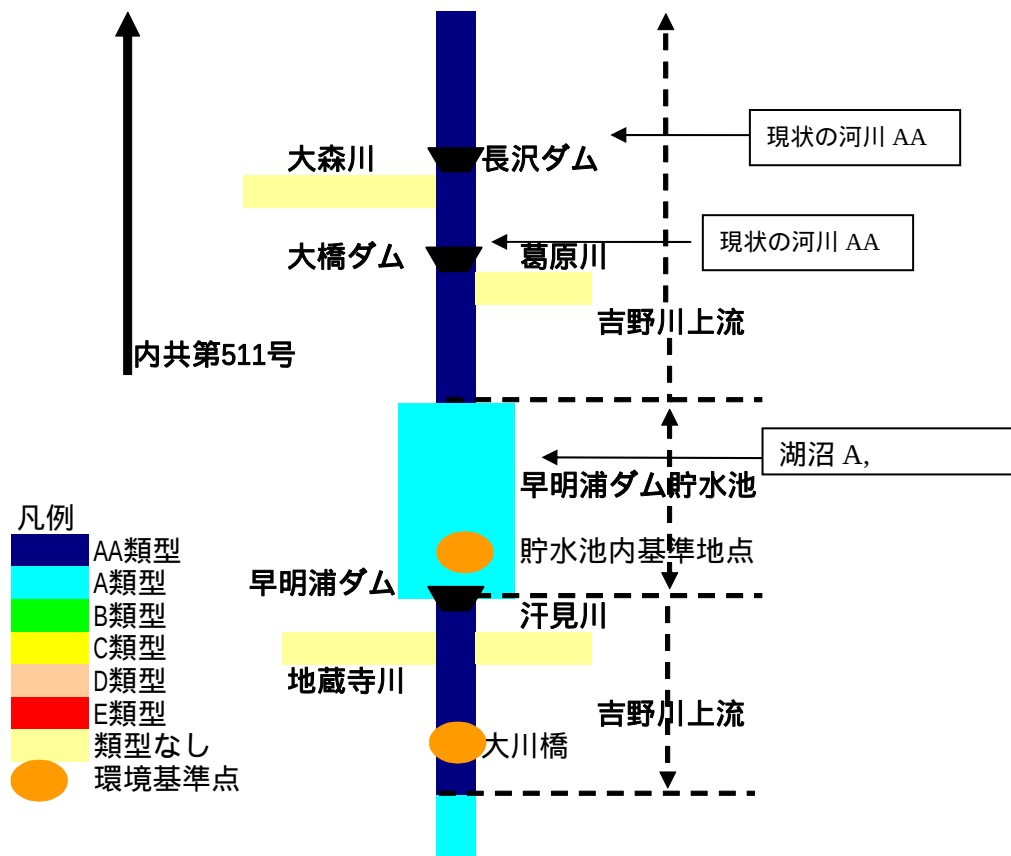
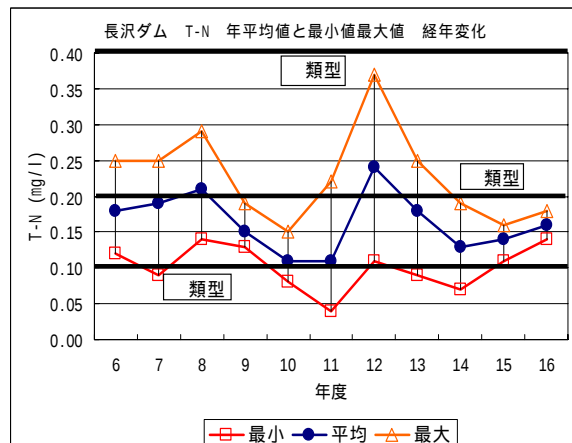
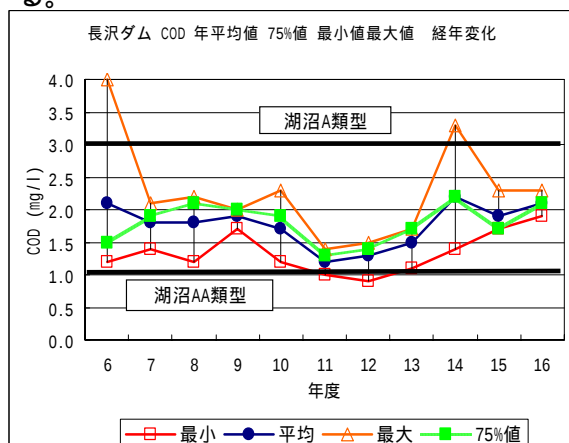


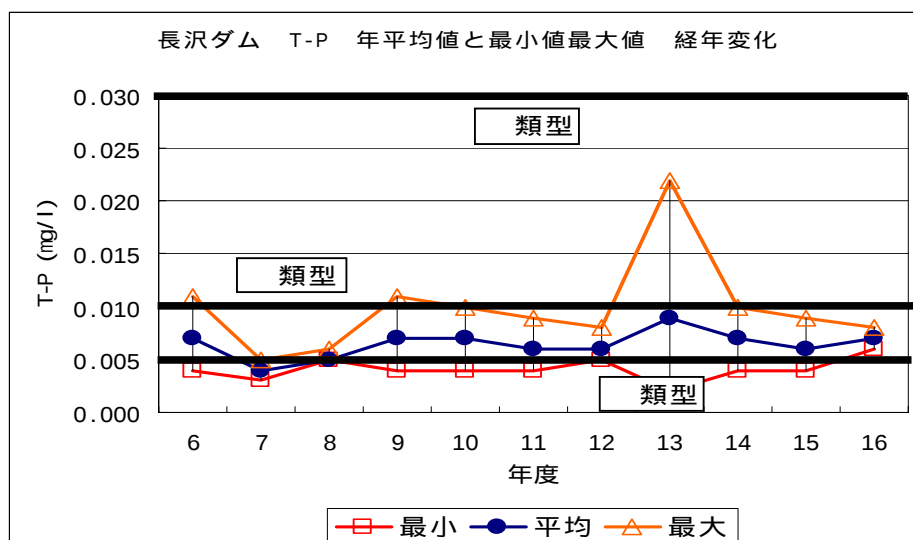
図 1.2-1 長沢ダム流域の概要図

1.3 長沢ダム貯水池の水質（平成 16 年度）

COD75%値(mg/L)	2.1	大腸菌郡数最大値 (MPN/100ml)	770
DO最小値(mg/L)	7.9	全りん年平均値(mg/L)	0.007
SS最大値(mg/L)	16	全窒素年平均値(mg/L)	0.16
pH (最大~最小)	6.3~6.7	N (年平均) / P (年平均) 比	22.9

なお、長沢ダム貯水池における COD、全窒素、全りんの水質の経年変化は、に示すとおりである。





(1) 水質の現状

- ・COD：11年連続して湖沼A類型を満足。
- ・T-N：H9～16年、湖沼類型を満足（H12年は満足していない）。
- ・T-P：11年連続して湖沼類型を満足。

1.4 長沢ダム貯水池集水域の概況

(1) 発生負荷量の現況（平成16年度の推計値）

【長沢ダム貯水池】		単位：kg/日				
	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
COD	2	0	711	0	0	713
T-N	0	0	238	0	0	238
T-P	0.06	0	6.82	0	0	6.88

出典 高知県一般廃棄物処理事業の概況（環境省廃棄物処理技術情報）
 高知県統計書 高知農林水産統計年報 工業統計表（市区町村編）
 平成12年度国勢調査
 平成16年度水質汚濁物質排出量総合調査
 流域別下水道整備総合計画調査 指針と解説（平成11年版（社）日本下水道協会）

(2) 流域の土地利用の特徴

流域の87.9%は山林である。

(3) 流域での生活排水処理の概況

生活排水は、合併処理浄化槽、単独処理浄化槽、計画収集及び自家処理で処理されている。

(4) 流域での産業活動の概況

流域で畜産は営まれていない。また、事業所も存在していない。

4 . 大橋ダム貯水池

1 . 1 大橋ダム貯水池の概要

大橋ダムは、高知県吾川郡いの町に位置し、昭和 14 年に竣工した発電を目的としたダムである。

表 1 . 1 - 1 大橋ダムの概要

(1)ダム名称	大橋ダム	(2)管理者	四国電力	(3)ダム所在地	高知県
(4)水系名・河川名	吉野川水系・吉野川			(5)水域名	吉野川上流
(6)流域面積	145(km ²)			(7)環境基準類型	河川AA類型
(8)堰長	187.1(m)	(9)堤高	73.5(m)	(10)総貯水容量	24,030 (千m ³)
(11)有効貯水容量	19,000 (千m ³)			(12)年平均滞留時間	21 (日)

1 . 2 大橋ダムの利水状況及び流域の類型指定状況

大橋ダムの利水状況及び流域の類型指定状況は、表 1.2-1 ~ 表 1.2-2 及び図 1.2-1 に示すとおりである。なお、自然公園等は特に無い。

表 1 . 2 - 1 大橋ダムの利用目的

洪水調整	流水機能維持	農業用水	水道用水	工業用水	発電	消流雪用水	レクリエーション
					○		

表 1 . 2 - 2 大橋ダムの利水等の現状

利水用途	利水の有無	利水状況	利水地点	特記事項
水道用水	なし		-	アオコや悪臭の発生実績なし
農業用水	なし		-	
工業用水	なし（発電用水のみ）		-	
水産	有り	漁業権の設定あり（あゆ、こい、あまごの放流あり）詳細は調査中	吉野川水系中発電用高藪えん堤から上流	
自然探勝		なし	-	

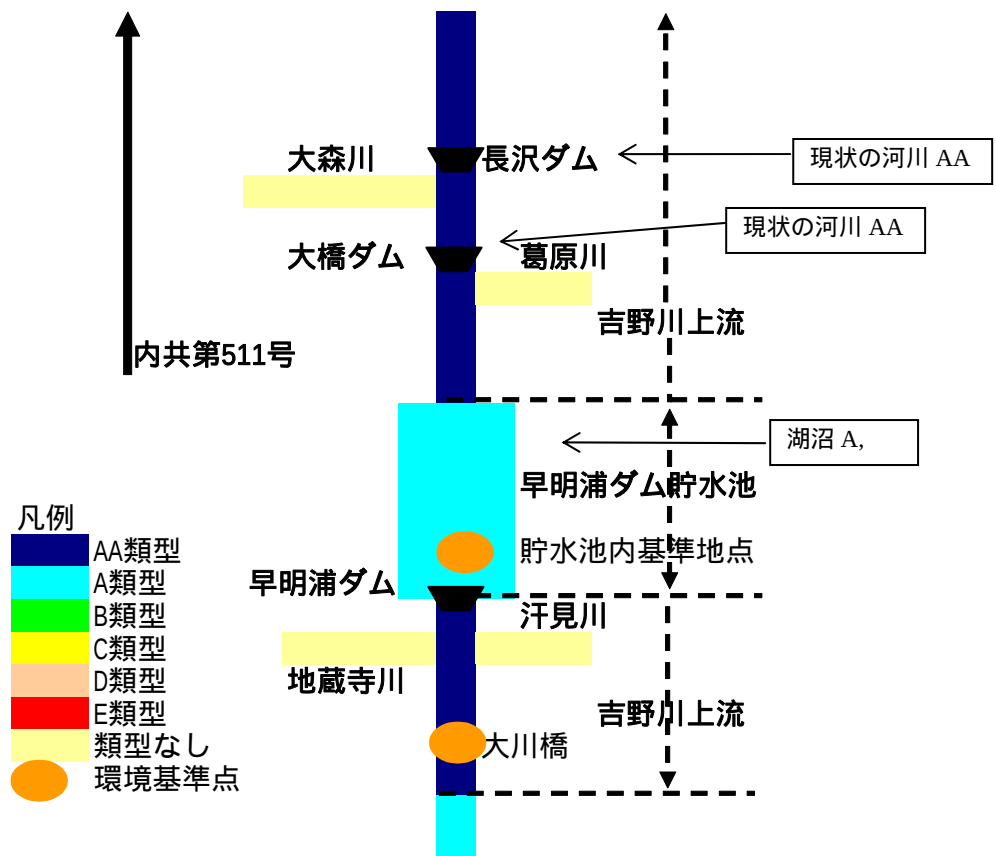
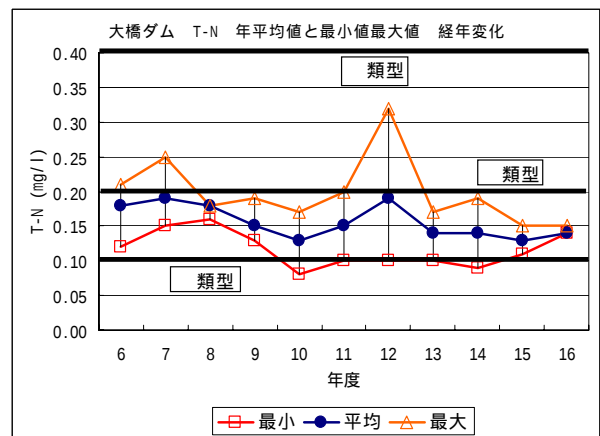
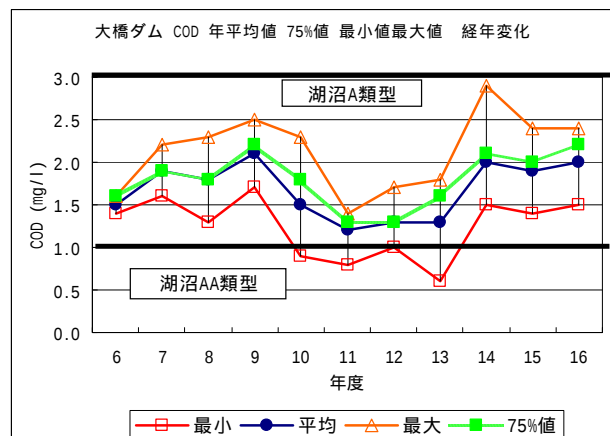


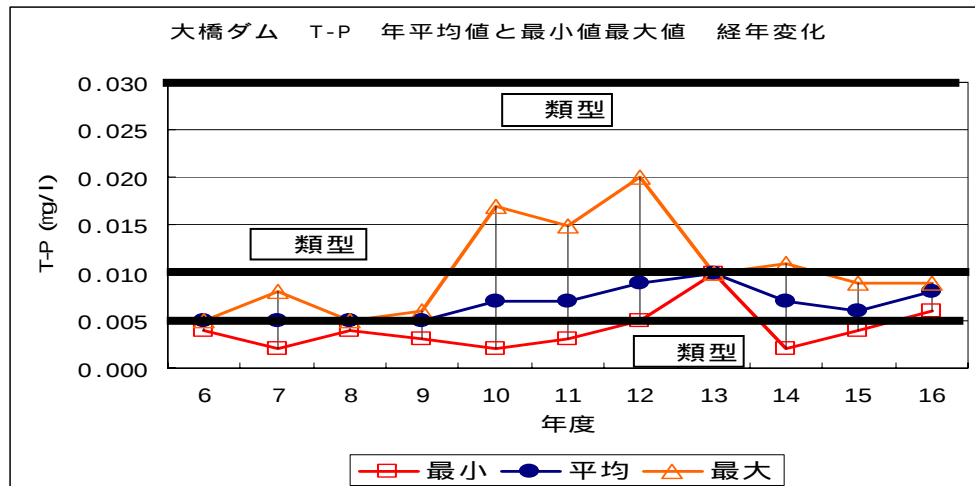
図 1 . 2 - 1 大橋ダム流域の水域類型指定状況図

1 . 3 大橋ダム貯水池の水質（平成 1 6 年度）

COD75%値(mg/L)	2.2	大腸菌群数最大値(MPN/100ml)	-
DO最小値(mg/L)	9.3	全りん年平均値(mg/L)	0.008
SS最大値(mg/L)	5	全窒素年平均値(mg/L)	0.14
p H(最大～最小)	6.3～6.5	N(年平均)/P(年平均)比	17.5

なお、大橋ダム貯水池における COD、全窒素、全りんの水質の経年変化は、以下に示すとおりである。





(1) 水質の現状

- ・ COD : 11 年連続して湖沼 A 類型を満足。
- ・ T-N, T-P : 11 年連続して湖沼 類型を満足。

1. 4 大橋ダム貯水池集水域の概況

(1) 発生負荷量の現況 (平成 16 年度の推計値)

【大橋ダム貯水池】

単位: kg/日

	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
COD	9	0	1,445	1	0	1,455
T-N	2	0	498	11	0	511
T-P	0.32	0	13.07	1.42	0	14.81

出典 高知県一般廃棄物処理事業の概況 環境省廃棄物処理技術情報
 高知県統計書 高知農林水産統計年報 工業統計表 (市区町村編)
 平成 16 年度水質汚濁物質排出量総合調査
 流域別下水道整備総合計画調査 指針と解説 (平成 11 年版 (社) 日本下水道協会)

(2) 流域の土地利用の特徴

流域の 86.8% は山林。

(3) 流域での生活排水処理の概況

生活排水は、合併処理浄化槽、単独処理浄化槽、計画収集及び自家処理で処理されている。

(4) 流域での産業活動の概況

流域で畜産は営まれていない。また、事業所もほとんど存在していない。

(5) 流域での水質保全施策の実施状況

ダム管理では選択取水設備を設置

5．相模ダム貯水池

1．1 相模ダム貯水池の概要

相模ダムは、神奈川県相模原市相模湖町に位置し、昭和 22 年に竣工した発電・水道用水・工業水道用水・農業用水等を目的とした多目的ダムである。

表 1．1-1 相模ダムの概要

(1)ダム名称	相模ダム	(2)管理者	神奈川県	(3)ダム所在地	神奈川県
(4)水系名・河川名	相模川水系・相模川			(5)水域名	相模川上流(2)
(6)集水面積	間接流域 112.5(km ²) 直接流域 1,016.0(km ²)			(7)環境基準類型	河川 A
(8)堰長	196(m)	(9)堤高	58.4(m)	(10)総貯水容量	63,200(千 m ³)
(11)有効貯水容量	48,200 (千 m ³)			(12) 年平均滞留時間	13.52 (日)

1．2 相模ダムの利水状況及び流域の類型指定状況

相模ダムの利水状況及び流域の類型指定状況は、表 1.2-1～表 1.2-2 及び図 1.2.-1 に示すとおりである。なお、相模ダムを中心とした地域は、昭和 5 8 年、県立陣馬相模湖自然公園に指定。

表 1．2-2 相模ダムの利用目的

洪水調整	流水機能維持	農業用水	水道用水	工業用水	発電	消流雪用水	レクリエーション
		○	○	○	○		

表 1．2-2 相模ダムの利水等の現状

水利用途	利水の有無	利水状況	取水地点	特記事項
水道用水	有り	川崎市水道、横浜市水道など精査中	沼本ダム（相模ダム堰堤4km下流）	カビ臭（ほぼ毎年）ろ過障害（平成3,4,9年）
		神奈川県水道など精査中	寒川取水堰	カビ臭（H3,4）ろ過障害(H4,6)
		横須賀市水道など精査中	相模大堰	
農業用水	有り	調査中	磯部頭首工、その他	
工業用水	有り	調査中	寒川取水堰	
水産	なし	調査中	なし	
自然探勝	有り		津久井郡相模湖町相模湖の全部 津久井郡藤野町相模湖面の一部	人工湖であるが、周囲の山々と相まって優れた景観を有するとともに 県北地域のレクリエーションの中心地

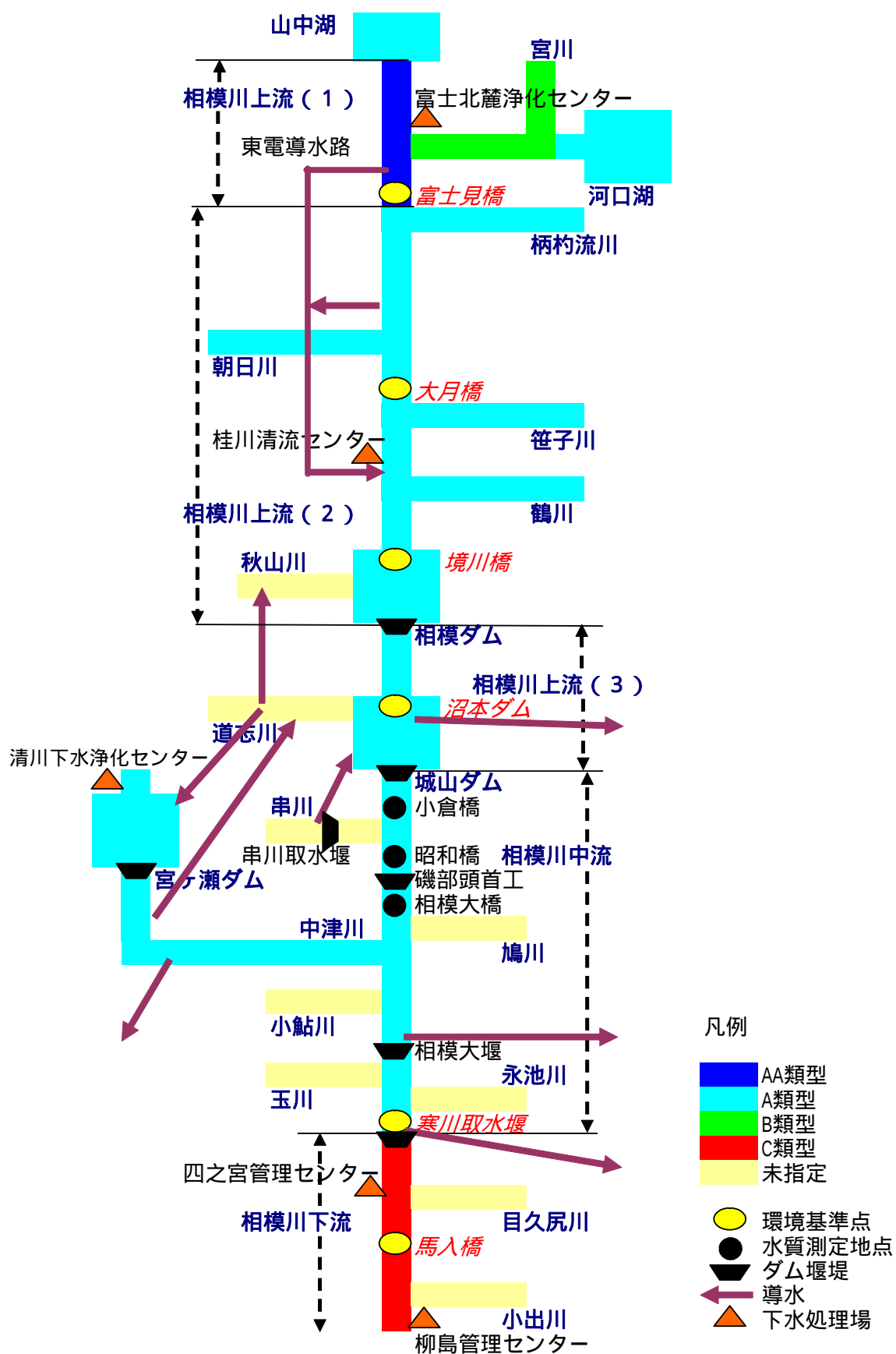
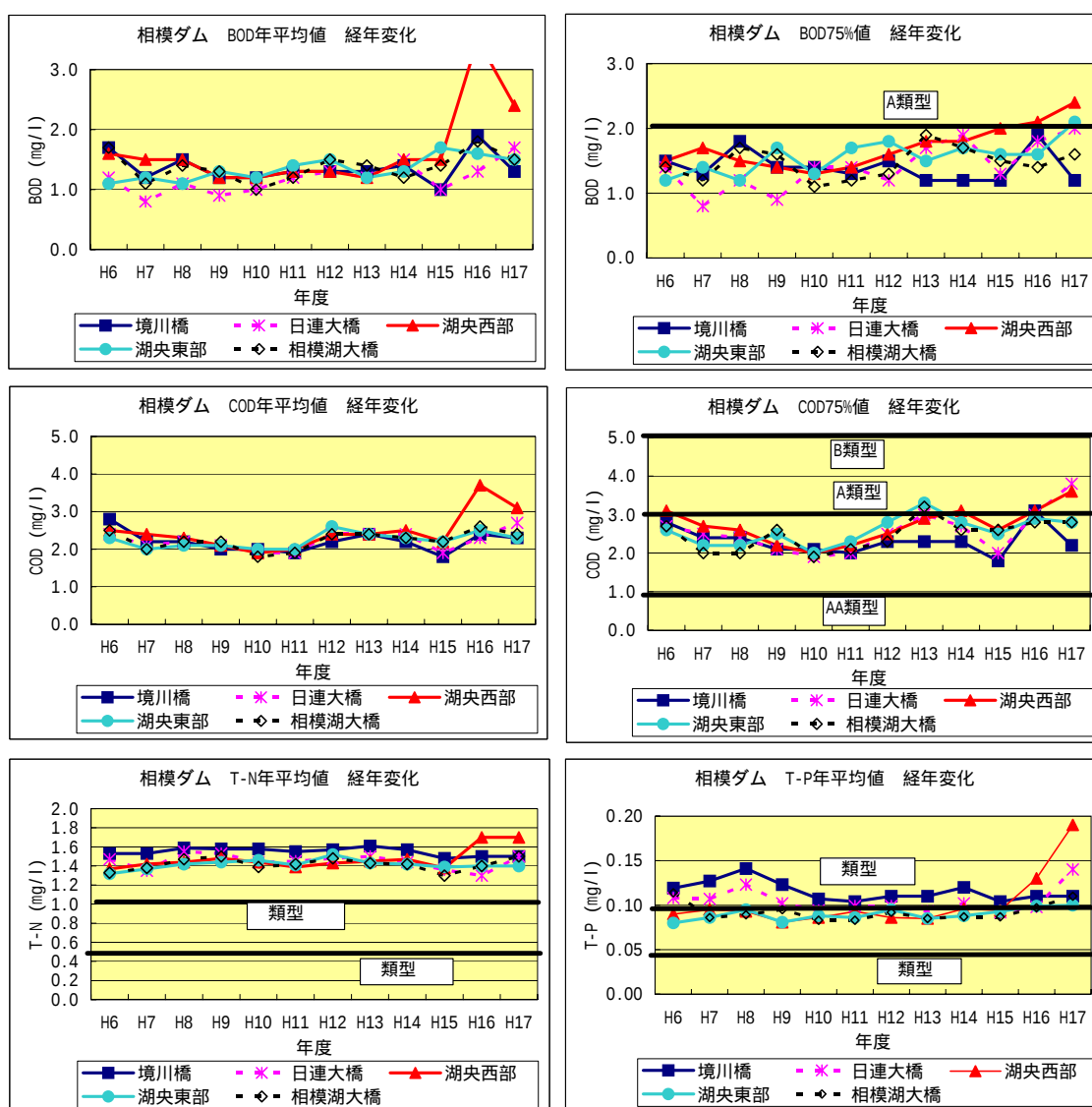


図 1 . 2 - 1 相模ダム流域の概要図

1.3 相模ダム貯水池（湖央東部）の水質（平成17年度）

COD75%値(mg/L)	2.8	大腸菌郡数最大値 (MPN/100ml)	790
DO最小値(mg/L)	8.5	全りん年平均値(mg/L)	0.100
SS最大値(mg/L)	10	全窒素年平均値(mg/L)	1.40
pH(最小～最大)	7.6～8.4	N(年平均)/P(年平均)比	14.0

なお、相模ダム貯水池におけるCOD、全窒素、全りんの水質の経年変化は、以下に示すとおりである。



(1) 水質の現状

- ・ COD：湖央東部では H13 年度を除いて、H6 年度から H17 年度まで湖沼 A 類型を満足。
- ・ T-N：湖央東部では 12 年連続して湖沼 類型を満足していない。
- ・ T-P：湖央東部では 12 年連続して湖沼 類型を満足。

1 . 4 相模ダム貯水池集水域の概況

(1) 発生負荷量の現況 (平成 16 年度の推計値)

【相模ダム貯水池】						単位:kg/日
	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
COD	2,991	7	11,614	351	0	14,963
T-N	1,172	3	3,679	249	0	5,103
T-P	159.3	0.65	202.79	77.16	0	439.9

出典 工業統計調査(平成 6 年から平成 15 年)

神奈川県農林水産統計年報、山梨県畜産基本調査

神奈川県資料 (流域図) 平成 8 年桂川・相模川流域環境基礎調査

平成 15 年度水質汚濁物質排出量総合調査

平成 12 年国勢調査のリンクによる地域メッシュ統計(統計情報研究開発センター)

国土数値情報ダウンロードサービス (平成 9 年 土地利用メッシュ)

(2) 流域の土地利用の特徴

流域の 8 割弱が山林。

(3) 流域での生活排水処理の概況

生活排水は、下水道、合併処理浄化槽、単独処理浄化槽及び計画収集等

(4) 流域での産業活動の概況 (主な排出源の事業種)

飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、窯業・土石製品製造業、一般機械器具製造業、電気機械器具製造業、電子部品・デバイス製造業、輸送用機械器具製造業

(5) 流域での水質保全施策の実施状況

湖沼内対策

- ・ 昭和 63 年度にエアレーション装置を設置 (現在 8 基)

流域対策

- ・ かながわ水源環境保全・再生実行 5 か年計画(H19 年度～23 年度)に基づく、合併浄化槽の設置 (りんが取れる高度化処理設備) 及び下水道整備の一層の促進。

6．城山ダム貯水池

1．1 城山ダム貯水池の概要

城山ダムは、神奈川県津久井郡城山町に位置し、昭和 40 年に竣工した水道用水・工業水道用水・畑地かんがい・発電等を目的とした多目的ダムである。

表 1．1 - 1 城山ダムの概要

(1)ダム名称	城山ダム	(2)管理者	神奈川県	(3)ダム所在地	神奈川県
(4)水系名・河川名	相模川水系・相模川			(5)水域名	相模川上流(2)
(6)集水面積	間接流域 112.5(km ²) 直接流域 1,016.0(km ²)			(7)環境基準類型	河川 A
(8)堰長	196(m)	(9)堤高	58.4(m)	(10)総貯水容量	63,200(千 m ³)
(11)有効貯水容量	48,200 (千 m ³)			(12) 年平均滞留時間	13.52 (日)

1．2 城山ダムの利水状況及び流域の類型指定状況

城山ダムの利水状況及び流域の類型指定状況は、表 1.2-1～表 1.2-2 及び図 1.2-1 に示すとおりである。なお、城山ダムを中心とした地域は、昭和 5 8 年、県立陣馬相模湖自然公園に指定。

表 1．2 - 2 城山ダムの利用目的

洪水調整	流水機能維持	農業用水	水道用水	工業用水	発電	消流雪用水	レクリエーション
○		○	○	○	○		

表 1．2 - 2 城山ダムの利水等の現状

水利用途	利水の有無	利水状況	利水地点	特記事項
水道用水	有り	横須賀市水道など精査中	相模大堰	
		横浜市水道、神奈川県水道など精査中	寒川取水堰	カビ臭 (H3,4) 、ろ過障害(H4,6)
農業用水	有り	調査中	磯部頭首工、その他	
工業用水	有り	調査中	寒川取水堰	
水産	なし			
自然探勝	有り		津久井郡相模湖町大字小原の一部等	周辺にはシラカシ、ケヤキ、ミズキ、クスギ、コナラなどの植生が見られる

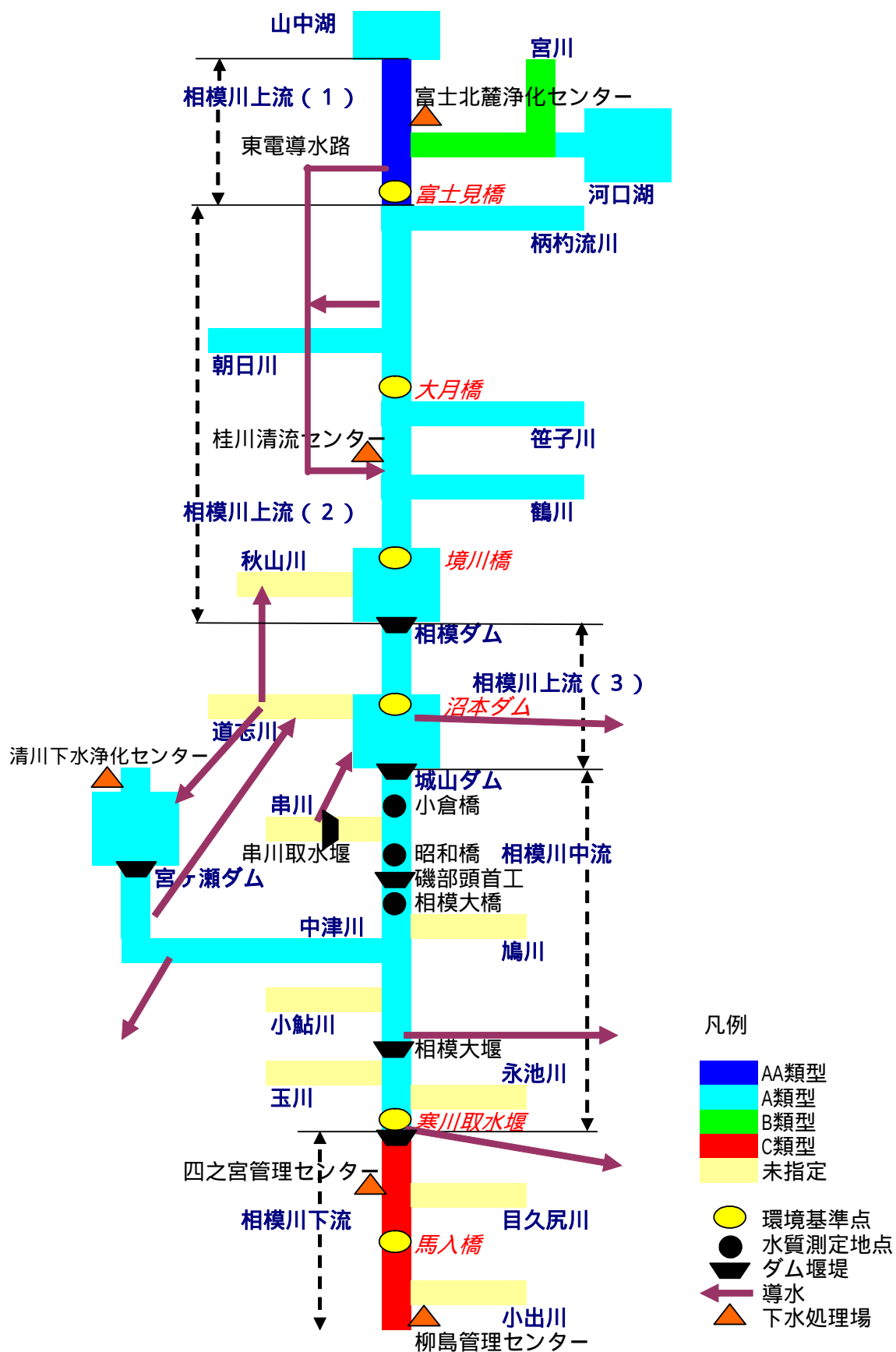
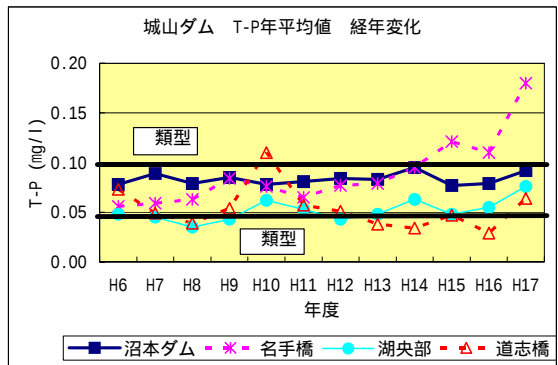
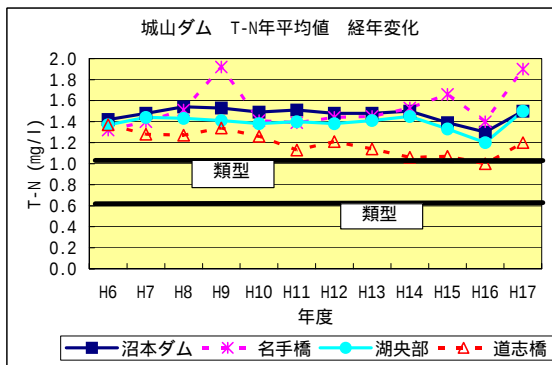
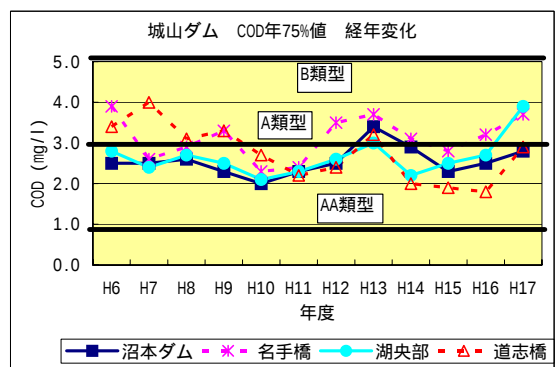
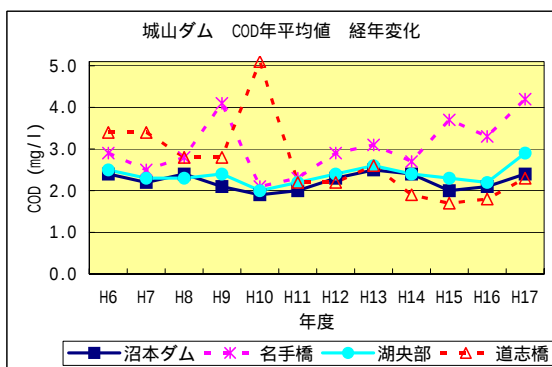
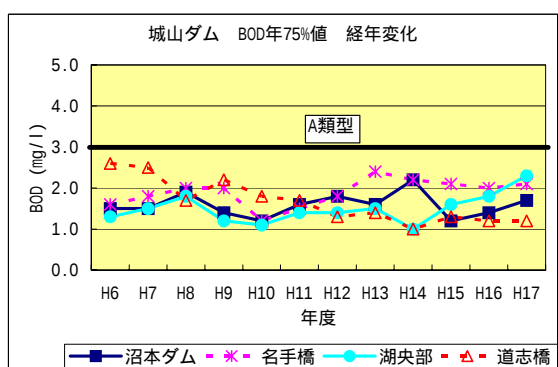
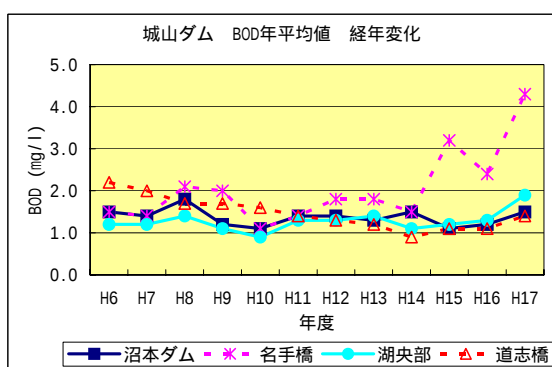


図 1 . 2 - 1 城山ダム流域の概要図

1.3 城山ダム貯水池（湖央部）の水質（平成17年度）

COD75%値(mg/L)	3.9	大腸菌群数最大値(MPN/100ml)	280
DO最小値(mg/L)	4.8	全りん年平均値(mg/L)	0.076
SS最大値(mg/L)	16	全窒素年平均値(mg/L)	1.50
pH(最小～最大)	7.6～8.4	N(年平均)/P(年平均)比	19.7

なお、城山ダム貯水池におけるCOD、全窒素、全りんの水質の経年変化は、以下に示すとおりである。



(1) 水質の現状

- ・ COD：湖央部は 11 年連続して湖沼 A 類型を満足(H17 年度は満足していない)
- ・ T-N：湖央部は 12 年連続して湖沼 類型を満足していない。
- ・ T-P：湖央部は湖沼 類型を満足

1 . 4 城山ダム貯水池集水域の概況

(1) 発生負荷量の現況 (平成 16 年度の推計値)

【城山ダム貯水池】

単位 : kg / 日

	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
COD	3,159	21	13,622	421	0	17,223
T-N	1,235	10	4,367	310	0	5,922
T-P	167.1	1.96	223.9	82.64	0	475.6

出典 工業統計調査 (平成 6 年から平成 15 年)

神奈川県農林水産統計年報、山梨県畜産基本調査

平成 15、16 年度水質汚濁物質排出量総合調査

流域別下水道整備総合計画調査 指針と解説(平成 11 年版 (社) 日本下水道協会)

平成 12 年国勢調査のリンクによる地域メッシュ統計(統計情報研究開発センター)

国土数値情報ダウンロードサービス (平成 9 年 土地利用メッシュ)

(2) 流域の土地利用の特徴

流域の 8 割弱が山林。

(3) 流域での生活排水処理の概況

下水道、合併処理浄化槽、単独処理浄化槽及び計画収集等

(4) 流域での産業活動の概況 (主な排出源の事業種)

食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、化学工業、窯業・土石製品製造業

(5) 流域での水質保全施策の実施状況

湖沼内対策

- ・ エアレーション装置を平成 5 年度に間欠式 1 基、散気管式 1 基を導入、平成 6 年度に散気管式 3 基、平成 7 年度に流動化装置を 2 基、平成 8 年度及び平成 9 年度に流動化装置を 1 基ずつ設置。
- ・ 平成 13 年度から植物浄化施設の設置

流域対策

- ・ かながわ水源環境保全・再生実行 5 か年計画(H19 年度～23 年度)に基づく、合併浄化槽の設置 (りんが取れる高度化処理設備) 及び下水道整備の一層の促進。

検 討 対 象 水 域 の 概 要

(3 . 暫定目標の見直し水域)

1．深山ダム貯水池

1．1 深山ダム貯水池の概要

深山ダムは、栃木県那須塩原市百村に位置し、昭和49年に竣工した発電等を目的としたダムである。

表 1．1-1 深山ダムの概要

(1)ダム名称		深山ダム			
(2)管理者		関東農政局			
(3)ダム所在地		(左岸所在) 栃木県那須塩原市百村字深山			
(4)水系名・河川名		那珂川水系那珂川			
(5)水域		深山ダム貯水池(深山湖)(全域)			
(6)集水面積		66.4(km ²)(直接流域: 52.9(km ²) 間接流域: 13.5(km ²))			
(7)堰長	333.8(m)	(8)堤高	75.5(m)	(9)総貯水容量	1,967 (千m ³)
(10)有効貯水容量		20,900 (千m ³)		(11) 年平均滞留時間	64 (日)

1．2 深山ダムの利水状況及び流域の類型指定状況

深山ダムの類型指定状況は以下のとおり。利水状況は、表1.2-1～表1.2-2及び図1.2-1に示すとおりである。なお、深山ダムの湛水域は、日光国立公園(第3種特別区域)である。

深山ダムの 環境基準類型	湖沼AA 湖沼 (全室素の項目を除く)(平成18年度までの暫定目標 全リン0.011mg/l)
-----------------	---

表 1．2-2 深山ダムの利用目的

洪水調整	流水機能 維持	農業用水	水道用水	工業用水	発電	消流雪用水	レクリエーション
		○	○		○		

表 1．2-3 深山ダムの利水等の現状

利水用途	利水の有無	利水状況	利水地点	特記事項
水道用水	有り	栃木県水道	板室ダム	北那須水道
農業用水	有り	調査中	板室ダム 西岩崎頭首工	
工業用水	なし(発電用水のみ)			
水産	有り	漁業権の設定あり (さくらます、やまめ、にじます、いわな、あゆ等)詳細は調査中	茨城県境より上流の那珂川及び支流	
自然探勝	有り	日光国立公園(第3種特別区域)		

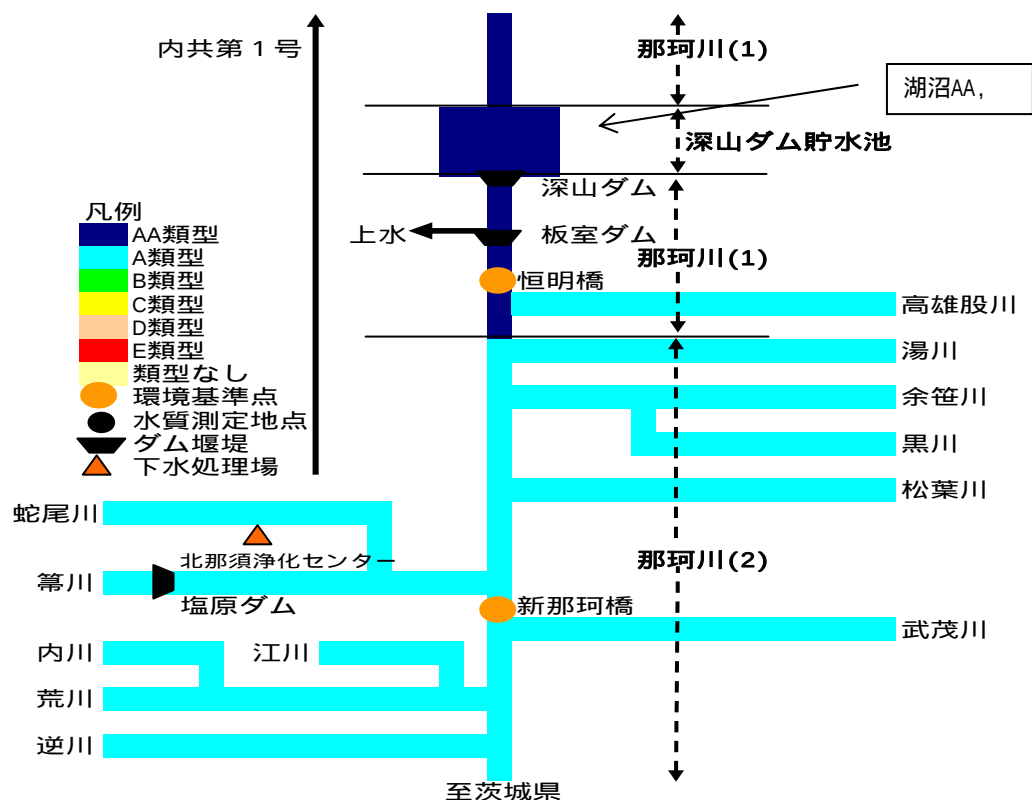
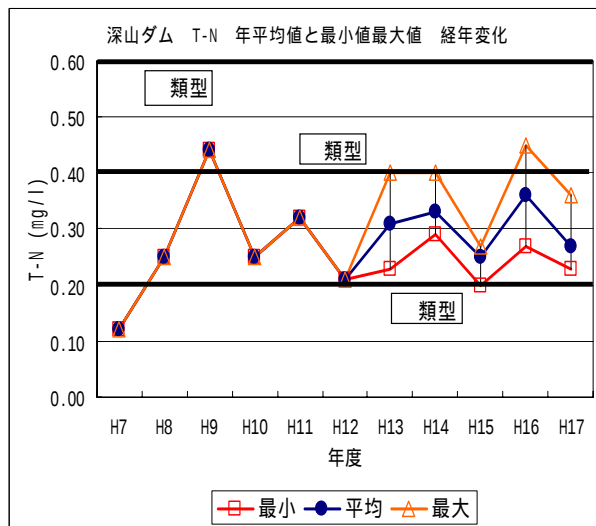
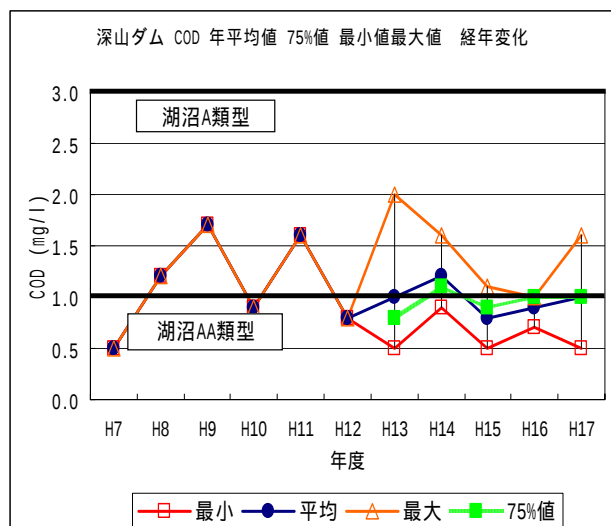


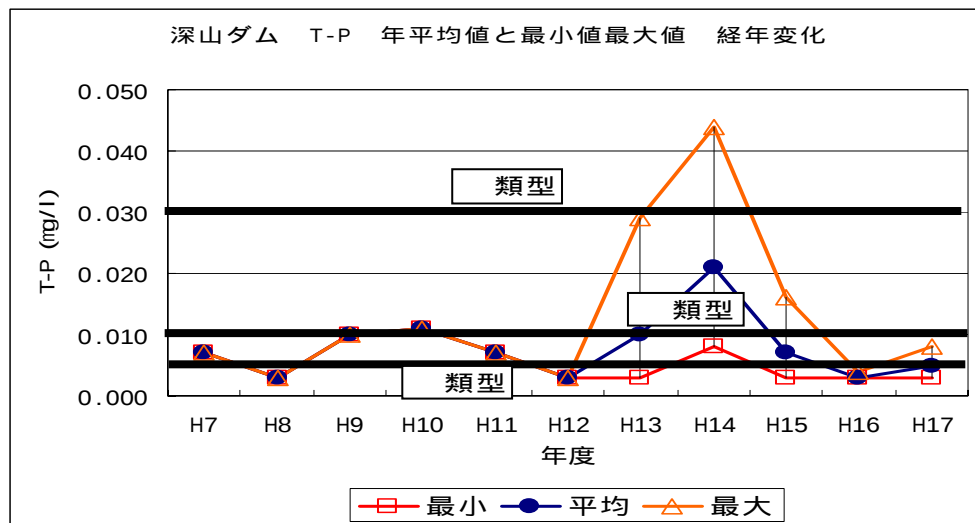
図 1 . 2 - 1 深山ダム流域の概要図

1 . 3 深山ダム貯水池の水質（平成 1 7 年度）

COD75%値(mg/L)	1.0	大腸菌群数最大値 (MPN/100ml)	240
DO最小値(mg/L)	9.1	全りん年平均値(mg/L)	0.005
SS最大値(mg/L)	1	全窒素年平均値(mg/L)	0.27
pH(最小～最大)	6.3～7.1	N(年平均)/P(年平均)比	54.0

なお、深山ダム貯水池におけるCOD、全窒素、全りんの水質の経年変化は、以下に示すとおりである。





(1) 水質状況

T-P：暫定目標値(0.011mg/l)を直近3年間達成、 類型をH16,17年度達成

1.4 深山ダム貯水池集水域の概況

(1) 発生負荷量の状況(平成17年度の推計値)

【深山ダム貯水池】

単位: kg/日

	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
COD	0	0	664	1	0	665
T-N	0	0	227	1	0	228
T-P	0	0	6.03	0.24	0	6.27

出典 栃木県提供資料 環境省廃棄物処理技術情報

栃木県農林水産統計年報 工業統計表(市区町村編)

栃木県アンケート

平成15年工業統計メッシュ検索システム

平成17年度水質汚濁物質排出量総合調査

発生負荷量源のほとんどが山林負荷(COD98%)

(2) 留意点

山奥のダムであり、発生源も自然由来によるため、現状を踏まえ水質保全の管理施策として講ずる対策の可能性(現実性)の確認等が必要。また、下流域への利水障害についても確認。

2．川治ダム貯水池

1．1 川治ダム貯水池の概要

川治ダムは、栃木県日光市川治温泉川治に位置し、昭和58年に竣工した洪水調整・農業用水・都市用水を目的とした多目的ダムである。

表 1．1 - 1 川治ダムの概要

(1)ダム名称	川治ダム				
(2)管理者	関東地方整備局				
(3)ダム所在地	(左岸所在) 栃木県塩谷郡藤原町大字川治字数				
(4)水系名・河川名	利根川水系鬼怒川				
(5)水域	川治ダム貯水池(川治ダム湖)(全域)				
(6)集水面積	323.6(km ²)				
(7)堰長	320(m)	(8)堤高	140(m)	(9)総貯水容量	83,000(千m ³)
(10)有効貯水容量	76,000(千m ³)		(11)年平均滞留時間	243(日)	

1．2 川治ダムの利水状況及び流域の類型指定状況

川治ダムの類型指定状況は以下のとおり。利水状況は、表1.2-1～表1.2-2及び図1.2-1に示すとおりである。なお、川治ダムの湛水域は、日光国立公園(2種特別区域)である。

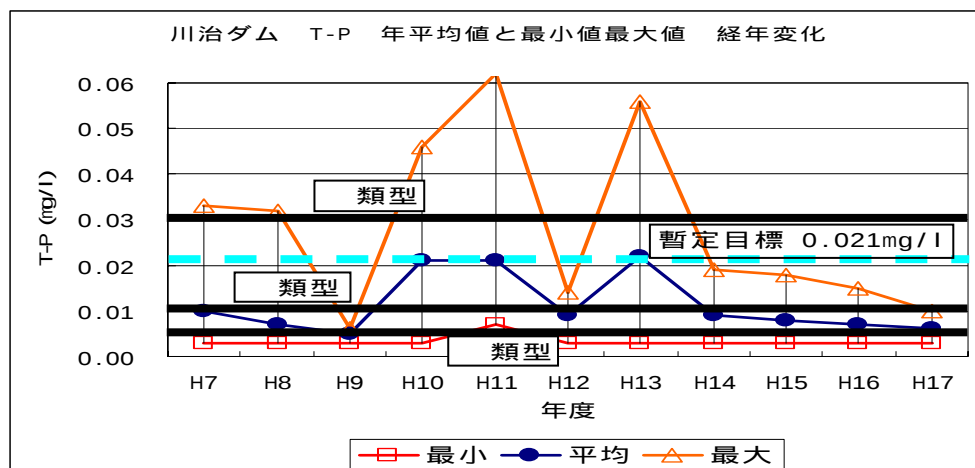
川治ダム 環境基準類型	湖沼AA(平成18年度までの暫定目標COD2.0mg/l) 湖沼(平成18年度までの暫定目標 全窒素0.32mg/l 全リン 0.021mg/l)
----------------	---

表 1．2 - 1 川治ダム流域の利用目的

洪水調整	流水機能 維持	農業用水	水道用水	工業用水	発電	消流雪用 水	レクリエ ーション
○	○	○	○	○			

表 1．2 - 2 川治ダムの利水等の現状

利水用途	利水の 有無	利水状況	利水地点	特記事項
水道用水	有り	宇都宮市水道	高間木取水	
		栃木県、宇都宮市、真岡市、高根沢町、芳賀中部上水道企業団(益子町・芳賀町)	岡本頭首工	
農業用水	有り	国営鬼怒中央地区土地改良事業	佐貫頭首工・岡本頭首工	
		国営成田用水事業	新川揚水機場	
		千葉県営根木名川土地改良事業	根木名川用水	
工業用水	有り	鬼怒水道用水供給事業	岡本(栃木県)、 布川(千葉県)	
水産	有り	漁業権の設定あり (さくらます、やまめ、にじます、いわな、 わかさぎ、ふな、こい、かじか)詳細は調 査中	魚場の位置 (日光市)	
自然探勝	有り	日光国立公園		



(1) 水質状況

COD : 暫定目標値(2.0mg/l) 達成H7～12,H15,16、未達成H13,14,17

T-N : 暫定目標値(0.32mg/l) 達成H10,11、未達成H7～9,H12～17

T-P : 暫定目標値(0.021mg/l) 達成H7～17(H13未達成)

1 . 4 川治ダム貯水池集水域の概況

(1) 発生負荷量の状況 (平成17年度の推計値)

【川治ダム貯水池】						単位:kg/日
	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
COD	18	4	3,235	33	3	3,293
T-N	6	2	1,139	33	2	1,182
T-P	0.81	0.4	29.84	8.15	0	39.2

出典 栃木県提供資料 (人口)、環境省廃棄物処理技術情報

栃木県提供資料 (家畜数)

栃木県提供資料 (土地面積)、それ以外は栃木農林水産統計年報

工業統計表 (市区町村編) (製造品出荷額等)

平成17年度水質汚濁物質排出量総合調査

COD、T-N、T-Pのほとんどが山林負荷

COD(96%)、T-N(91%)、T-P(72%)

未規制事業 : T-P(20%)

ダム管理の対策→濁水拡散防止フェンス2基設置(H15.10月)、表面取水設備から選択取水設備に改良工事(H17.3月)

(2) 留意点

利水状況の確認、現状を踏まえた対策の確認が必要。また、濁水対策等の効果や利水状況等の確認。

3．土師ダム貯水池

1．1 土師ダム貯水池の概要

土師ダムは、広島県安芸高田市八千代町に位置し、昭和49年に竣工した洪水調整・都市用水・発電等を目的とした多目的ダムである。

表 1．1 - 1 土師ダムの概要

(1)ダム名称	土師ダム				
(2)管理者	中国地方整備局				
(3)ダム所在地	(左岸所在) 広島県安芸高田市八千代町大字勝田				
(4)水系名・河川名	江の川水系江の川				
(5)水域	土師ダム貯水池(土師ダム湖)(全域)				
(6)集水面積	307.5(km ²)				
(7)堰長	300(m)	(8)堤高	50(m)	(9)総貯水容量	47,300 (千m ³)
(10)有効貯水容量	41,100 (千m ³)		(11) 年平均滞留時間	43 (日)	

1．2 土師ダムの利水状況及び流域の類型指定状況

土師ダムの類型指定状況は以下のとおり。利水状況は、表1.2-1～表1.2-2及び図1.2-1に示すとおりである。なお、自然公園等は特に無い。

土師ダム 環境基準類型	湖沼A 湖沼 (平成18年度までの暫定目標 全窒素0.43mg/l 全リン0.020mg/l)
----------------	--

表 1．2 - 1 土師ダムの利用目的

洪水調整	流水機能 維持	農業用水	水道用水	工業用水	発電	消流雪用 水	レクリエ ーション
○	○	○	○	○	○		

表 1．2 - 2 土師ダムの利水等の現状

利水用途	利水の有無	利水状況	利水地点	特記事項等
水道用水	有り	広島市水道 広島市水道 広島県水道 呉市水道	太田川(八木取水場) 太田川(高陽取水場) 太田川(高瀬堰) 戸坂取水場	緑井浄水場 高陽浄水場 瀬野川浄水場 宮原浄水場
農業用水	有り	調査中	ダム下流の江の川沿岸 支川簸川沿岸	
工業用水	有り	広島県水道	太田川(高瀬堰)	
水産	有り	漁業権の設定あり (ふな) 詳細は調査中	江の川(旧高田郡八千代町、旧高田郡吉田町、旧山県郡千代田町)	
自然探勝	なし	なし		

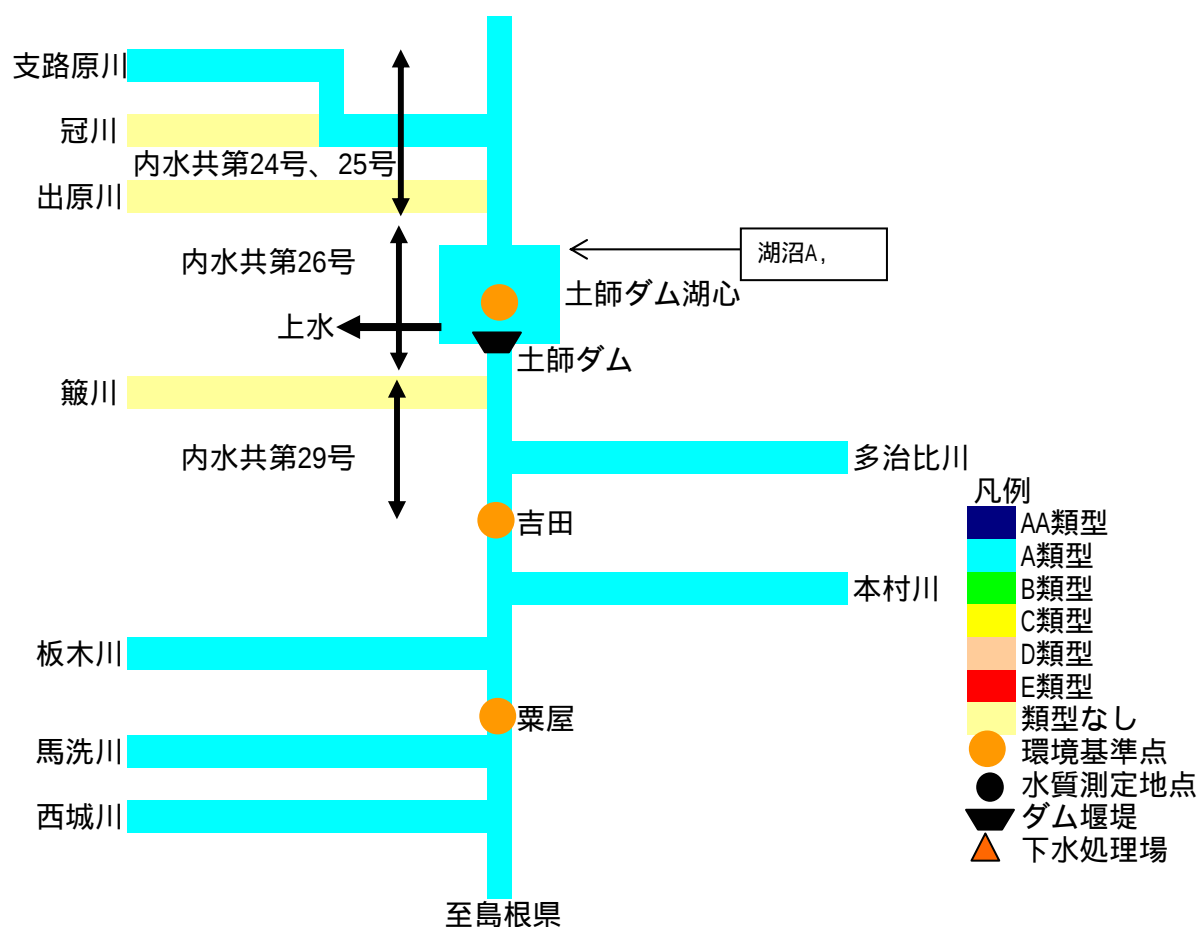
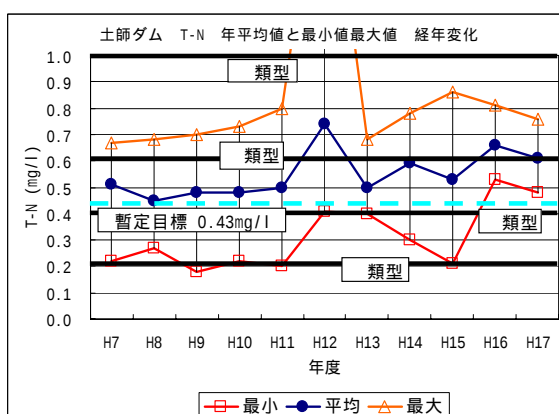
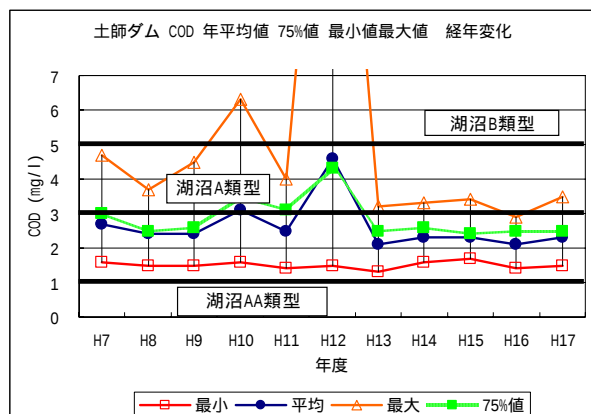


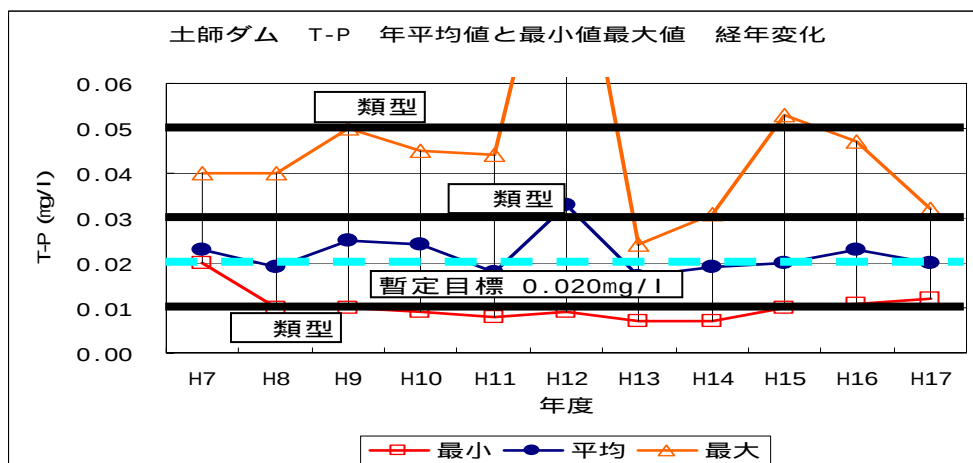
図 1 . 2 - 1 土師ダム流域の概要図

1 . 3 土師ダム貯水池の水質（平成 1 7 年度）

COD75%値(mg/L)	2.5	大腸菌郡数最大値 (MPN/100ml)	110
DO最小値(mg/L)	4.4	全りん年平均值(mg/L)	0.020
SS最大値(mg/L)	6.0	全窒素年平均值(mg/L)	0.61
p H (最小～最大)	6.9～8.5	N(年平均)/P(年平均)比	30.5

なお、土師ダム貯水池におけるCOD、全窒素、全りんの水質の経年変化は、以下に示すとおりである。





(1) 水質の状況

COD(A類型) : 達成H7～9,13～17、未達成H10～12

T-Nの暫定目標値(0.43mg/l) : 未達成H7～17

T-Pの暫定目標値(0.020mg/l) : 達成H8,11,13～15,17、未達成H7,9,10,12,16

1 . 4 土師ダム貯水池集水域の概況

(1) 発生負荷量の状況 (平成17年度の推計値)

【土師ダム貯水池】

単位:kg/日

	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
COD	135	95	3,817	136	19	4,202
T-N	65	52	1,088	92	13	1,310
T-P	8.09	8.98	43.22	10.06	1	71.35

出典 環境省 廃棄物処理技術情報 一般廃棄物処理実態調査結果

広島県農林水産統計年報

工業統計調査

広島県の下水道2004、広島県污水適正処理構想

平成16年度水質汚濁物質排出量総合調査

ダム管理対策：選択取水設備(H8年)、人工生態礁・浮島、土壌・植生浄化(H10年)、曝気式循環設備(4基)、噴水(2基)(H11年)、曝気循環施設(4基増設)

(2) 留意点

生活系、産業系及び家畜系の負荷に対する対策効果や、自然由来の全窒素・全燐の動向(負荷量推移)を確認し、水質の将来予測を実施する必要がある。

4．弥栄ダム貯水池

1．1 弥栄ダム貯水池の概要

弥栄ダムは、広島県大竹市前飯谷に位置し、平成3年に竣工した洪水調整・水道用水・工業用水・発電等を目的とした多目的ダムである。

表 1．1 - 1 弥栄ダムの概要

(1)ダム名称	弥栄ダム				
(2)管理者	中国地方整備局				
(3)ダム所在地	(左岸所在) 広島県大竹市前飯谷				
(4)水系名・河川名	小瀬川水系小瀬川				
(5)水域	弥栄ダム貯水池(弥栄湖)(全域)				
(6)集水面積	301.0(km ²)				
(7)堰長	540(m)	(8)堤高	120(m)	(9)総貯水容量	112,000(千m ³)
(10)有効貯水容量	106,000(千m ³)	(11)年平均滞留時間	168(日)		

1．2 弥栄ダムの利水状況及び流域の類型指定状況

弥栄ダムの類型指定状況は以下のとおり。利水状況は、表1.2-1～表1.2-2及び図1.2-1に示すとおりである。なお、自然公園等は特に無い。

弥栄ダム 環境基準類型	湖沼AA(平成18年度までの暫定目標 COD2.6mg/l) 湖沼(平成18年度までの暫定目標 全窒素0.32mg/l 全リン 0.010mg/l)
----------------	--

表 1．2 - 1 弥栄ダムの利用目的

洪水調整	流水機能 維持	農業用水	水道用水	工業用水	発電	消流雪用水	レクリエーション
○	○		○	○	○		

表 1．2 - 2 弥栄ダムの利水等の現状

利水用途	利水の有無	利水状況	利水地点	特記事項等
水道用水	有り	広島県水道	弥栄ダムより直接取水	三ツ石浄水場
		柳井地域広域水道企業団	弥栄ダムより直接取水(管路延長約40kmを送水)	日積浄水場
工業用水	有り	柳井地域広域水道企業団	弥栄ダムより直接取水(管路延長約40kmを送水)	
		山口県水道	弥栄ダム下流の小瀬川	
水産	有り	漁業権の設定あり (あゆ、うなぎ、かに、こい、ふな、ます)詳細は調査中		
自然探勝	無し			

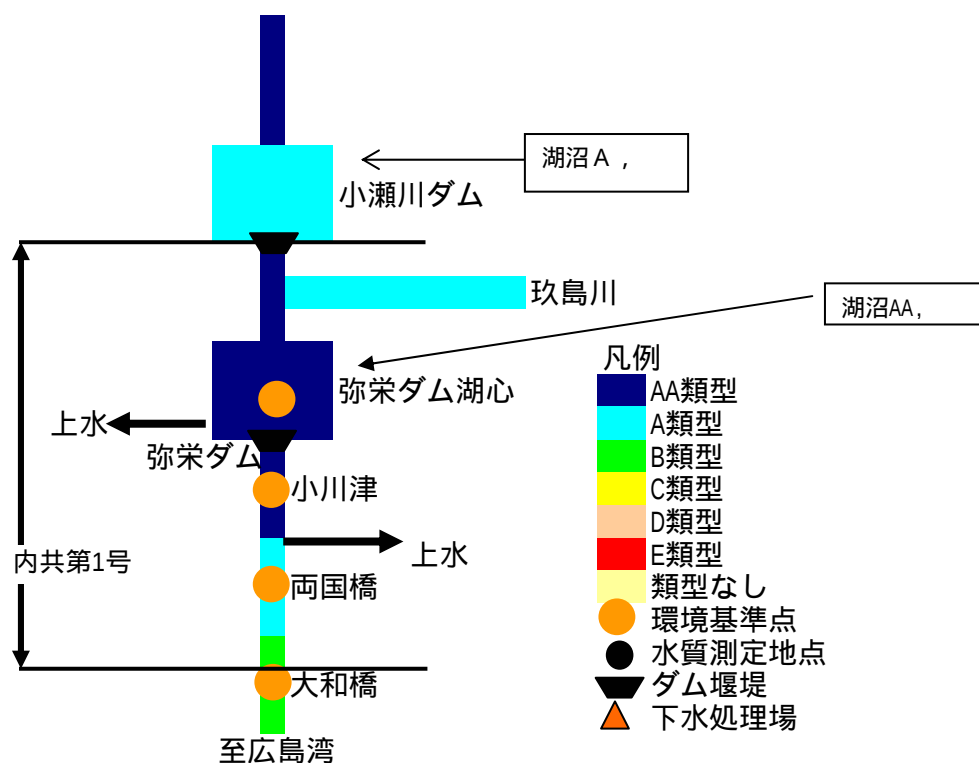
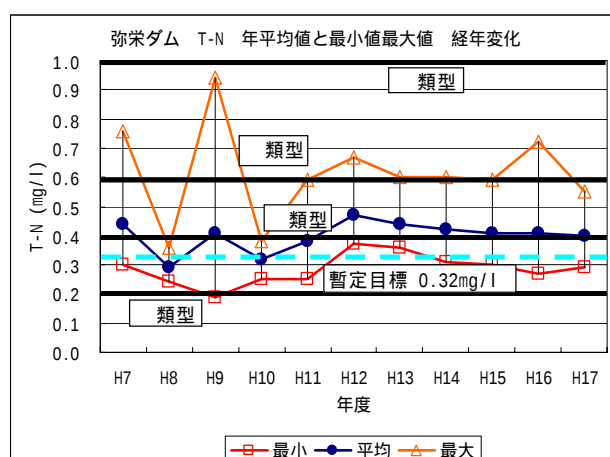
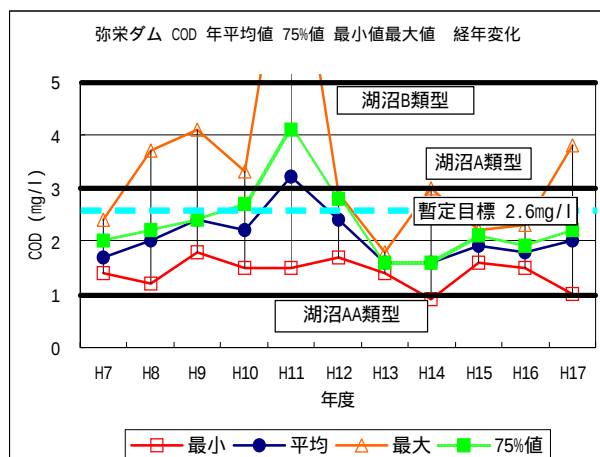


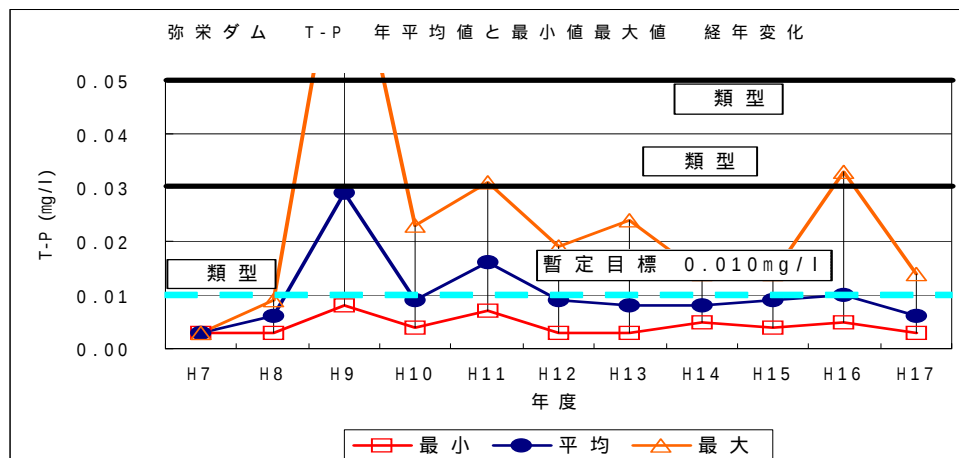
図 1 . 2 - 1 弥栄ダム流域の水域類型指定状況図

1 . 3 弥栄ダム貯水池の水質（平成 17 年度）

COD75%値(mg/L)	2.2	大腸菌群数最大値 (MPN/100ml)	350
DO最小値(mg/L)	0.8	全りん年平均値(mg/L)	0.006
SS最大値(mg/L)	39.0	全窒素年平均値(mg/L)	0.40
p H (最小～最大)	6.4～8.3	N(年平均)/P(年平均)比	66.7

なお、弥栄ダム貯水池におけるCOD、全窒素、全りんの水質の経年変化は、以下に示すとおりである。





(1) 調査状況

CODの暫定目標値(2.6mg/l)：達成H7～9,13～17、未達成H10～12

T-Nの暫定目標値(0.32mg/l)：達成H8,10、未達成H7,9,11～17

T-Pの暫定目標値(0.010mg/l)：達成7,8,10,12～17、未達成H9,11

1.4 弥栄ダム貯水池集水域の概況

(1) 発生負荷量の状況(平成17年度の推計値)

【弥栄ダム貯水池】						単位:kg/日
	生活系	家畜系	土地系	産業系	観光系	計
COD	224	33	3,924	159	4	4,344
T-N	68	16	1,086	24	3	1,197
T-P	9.71	3.74	47.2	2.38	0.21	63.24

出典 総量規制：小瀬川(両国橋上流)

工業統計調査

環境省廃棄物処理技術情報

各県の農林水産統計年報

平成17年度水質汚濁物質排出量総合調査

広島県・山口県から提供の未規制事業場データ

ダム管理対策：噴水式の水質保全装置を設置

(2) 留意点

生活系、産業系及び家畜系の負荷に対する対策や、自然由来の全窒素・全燐の動向を確認し、水質の将来予測を実施する必要がある。

検 討 対 象 水 域 の 概 要

(4 . その他)

1 . 渡良瀬貯水池（谷中湖）

1 . 1 渡良瀬貯水池の概要

渡良瀬遊水池は、栃木県下都賀郡藤岡町・野木町に位置し、平成元年に竣工した洪水調整、流水の正常な機能の維持及び水道用水を目的としたダムである。

表 1 . 1 - 1 渡良瀬貯水池の概要

(1)ダム名称	渡良瀬貯水池	(2)管理者	関東地方整備局	(3)ダム所在地	栃木県・群馬県・埼玉県
(4)水系名・河川名	利根川水系渡良瀬川			(5)ダム湖名	渡良瀬貯水池（谷中湖）
(6)流域面積 / 湛水面積	8588k m ² / 450ha			(7)環境基準類型	河川 B
(8)堰長	9050 (m)	(9)堤高	8.5(m)	(10)総貯水容量	26400 (千 m ³)
(11)有効貯水容量	26400 (千 m ³)			(12)年平均滞留時間	整理中

1 . 2 渡良瀬貯水池の利水状況及び流域の類型指定状況

渡良瀬貯水池の利水状況及び類型指定状況は、表 1.1-1～表 1.2-2 に示すとおりである。

表 1 . 2 - 1 渡良瀬貯水池の利用目的

洪水調整	流水機能維持	農業用水	水道用水	工業用水	発電	消流雪用水	レクリエーション
○	○		○				

表 1 . 2 - 2 渡良瀬貯水池の利水等の現状

水利用途	利水の有無	利水状況	利水地点	特記事項等
水道用水	有り	北千葉広域水道企業団	江戸川河口から約25km左岸地点（木下取水場）	北千葉浄水場
		東京都水道	江戸川河口から約25km左岸地点（木下取水場）	三郷浄水場 金町浄水場
		茨城県水道	利根川	利根川浄水場
		埼玉県水道	江戸川河口から約25km左岸地点（木下取水場）	庄和浄水場 新三郷浄水場
		小山市水道	思川左岸	羽川西浄水場 若木浄水場
			以下 精査中	以下 精査中